

# 第1回厚木市観光振興推進委員会会議次第

日時 令和2年7月30日（木）午後2時から

場所 厚木市役所本庁舎3階 特別会議室

## 1 開 会

## 2 挨 拶

## 3 案 件

### （1）第2次厚木市観光振興計画の策定について

ア 厚木市観光振興計画策定の趣旨等について . . . 資料1

イ 計画策定の基本的な考え方について . . . 資料2

ウ 計画策定にあたっての調査事項について . . . 資料3

### （2）厚木市観光振興条例の運用状況について

ア 厚木市観光振興条例運用状況について . . . 資料4-1

イ 厚木市観光振興計画関連事業について . . . 資料4-2

## 4 その他

## 5 閉 会

## 厚木市観光振興推進委員会名簿

No.	役 職	氏 名	選 出 団 体
1	委員長	岸 康人	松蔭大学観光メディア文化学部
2	委員	熊澤 巖	小田急電鉄株式会社
3	委員	棟方 康志	神奈川中央交通株式会社
4	委員	鈴木 笑美	厚木ホテル協議会
5	委員	石川 義仁	飯山観光協会
6	委員	黄金井康巳	七沢観光協会
7	委員	青木 良衣	厚木商工会議所
8	委員	長谷川 和美	あつぎ観光ボランティアガイド協会
9	委員	平井 茂	市民公募
10	委員	菊池 祐美子	市民公募

### 【オブザーバー】

No.	役 職	氏 名	所 属
1	専務理事兼事務局長	森下 俊春	一般社団法人厚木市観光協会

### 【事務局】

No.	役 職	氏 名	所 属
1	部長	小野間善雄	厚木市産業振興部
2	課長	内田 良彦	厚木市産業振興部観光振興課
3	係長	川内 伴秀	厚木市産業振興部観光振興課観光振興係
4	副主幹	大川 勝	厚木市産業振興部観光振興課観光振興係

# 厚木市観光振興計画策定の趣旨等について

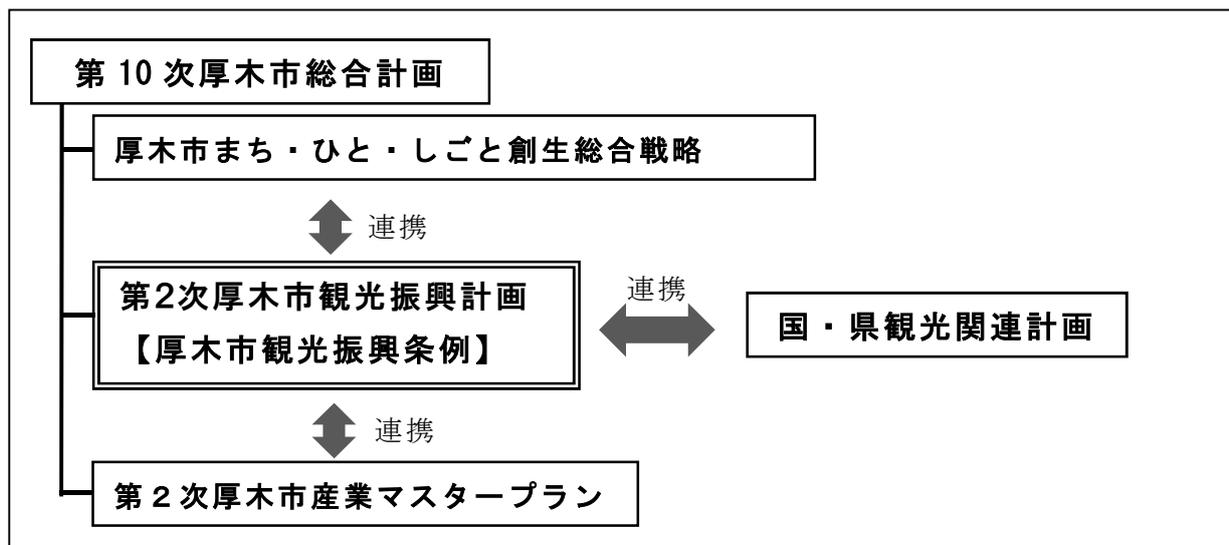
## 1 計画策定の趣旨

厚木市では、平成 24 年に「第 1 次厚木市観光振興計画」を策定（平成 29 年改定）し、観光振興に向けた具体的な施策を展開してきた。

この度、計画期間が令和 2 年度をもって満了を迎えることと併せ、昨今の観光振興を取り巻く環境の変化に的確に対応した新しい観光戦略の構築を図るため、令和 3 年度を始期とする新たな「第 2 次厚木市観光振興計画」を策定する。

## 2 計画の位置付け

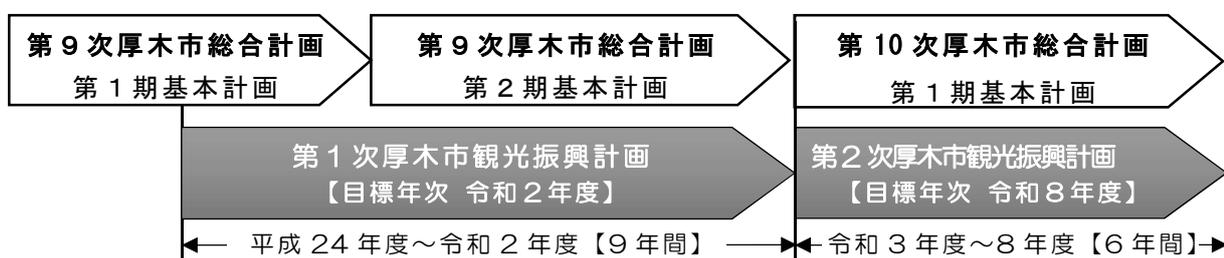
厚木市観光振興条例に基づく観光振興の基本的な計画として策定するものであり、第 10 次厚木市総合計画の施策を補完・具体化する個別計画として位置付けるものである。また、「厚木市産業マスタープラン」などの関連する計画を始め、国・県が策定した観光関連計画と連携した計画とする。



## 3 計画期間

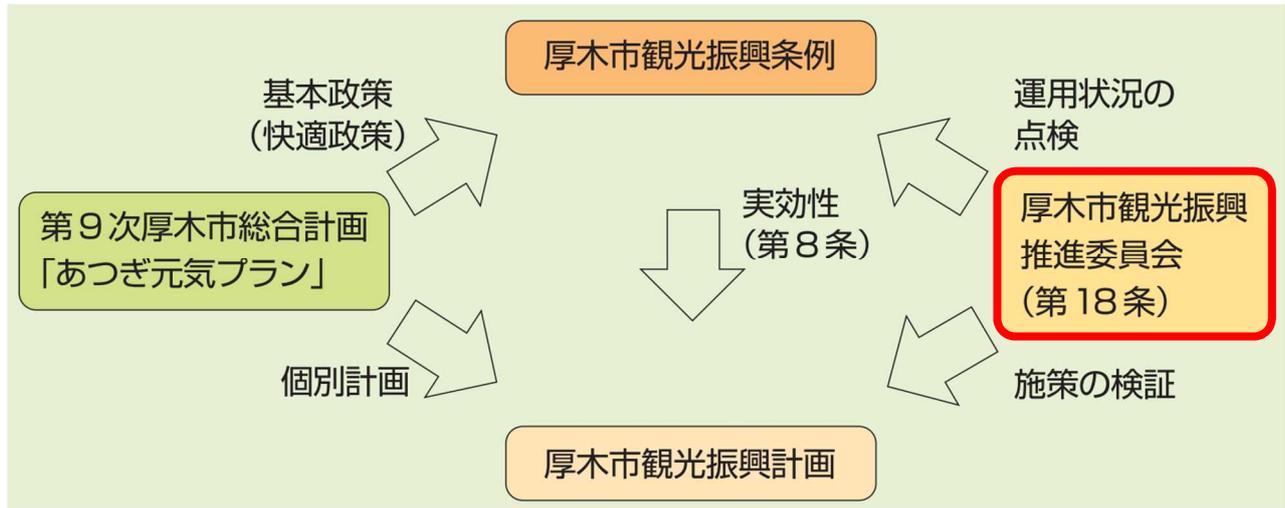
第 2 次厚木市観光振興計画の計画期間は、第 10 次厚木市総合計画第 1 期基本計画の計画期間と合わせ、令和 3 年度から令和 8 年度までの 6 年間とする。

なお、観光を取り巻く環境の変化に対応するため、必要に応じて計画の見直しを行う。



## 4 委員会の位置づけ

厚木市観光振興条例の運用状況の点検等を行うことを目的に本委員会を設置しており、厚木市観光振興条例の運用状況の点検や、厚木市観光振興計画の施策を検証する役割を担っている。



## 5 策定スケジュール

本年度の策定スケジュール（案）は下表の通りである。

表 策定スケジュールのイメージ

実施時期	実施項目	詳細（案）
令和2年	7月30日（木） 第1回 厚木市観光振興推進委員会	<ul style="list-style-type: none"> <li>厚木市観光振興計画策定の趣旨、検討スケジュール等</li> <li>厚木市における観光の現状・課題と計画策定の基本的な考え方</li> <li>計画策定に当たっての調査事項</li> </ul>
	8～9月 計画策定に当たっての調査の実施	<ul style="list-style-type: none"> <li>市民向けアンケート調査</li> <li>市外向けアンケート調査</li> <li>観光関連事業者への意向調査</li> </ul>
	9月 第2回 厚木市観光振興推進委員会	<ul style="list-style-type: none"> <li>各種調査結果の報告</li> <li>厚木市観光振興計画素案の検討</li> </ul>
	10月 第3回 厚木市観光振興推進委員会	<ul style="list-style-type: none"> <li>厚木市観光振興計画素案の確認</li> </ul>
	12月 パブリックコメントの実施	—
令和3年	1月 第4回 厚木市観光振興推進委員会	<ul style="list-style-type: none"> <li>パブリックコメントの結果報告</li> <li>厚木市観光振興計画の原案の確認</li> </ul>
	3月 計画策定	—

# 厚木市における観光の現状・課題並びに計画策定の基本的な考え方について

## 1 観光の現状と課題

### (1) 現行計画における市の主な取組

「自然と都会をつなぐ都市(まち)」の実現に向け、「情報発信(あつぎを楽しむ人へ)」「内なる醸成(あつぎに暮らす人へ)」「外との連携(あつぎとつながる人へ)」という三つの戦略を掲げ、77の施策を実施してきた。

#### ア 情報発信(30事業)

SNSを活用したイベント情報の配信、圏央厚木パーキングエリアやアウトドアショップへのパンフレット配架、大山ケーブル駅への電飾看板の設置、国道沿道への横断幕の掲出などを実施した。

#### イ 内なる醸成(27事業)

観光事業者向けのおもてなし研修の開催、観光ガイドの育成、厚木市観光協会の事業拡充などを実施した。

#### ウ 外との連携(20事業)

近隣市町村と連携したスタンプラリーの開催や厚木・伊勢原・秦野・愛川・清川の3市1町1村による新東名高速道路の全線開通(令和5年度)に向けた広域観光振興戦略の策定、インバウンド向け多言語化の推進、新たに友好都市となった沖縄県糸満市との友好交流などに取り組んだ。

### (2) 統計に見る厚木市の現状

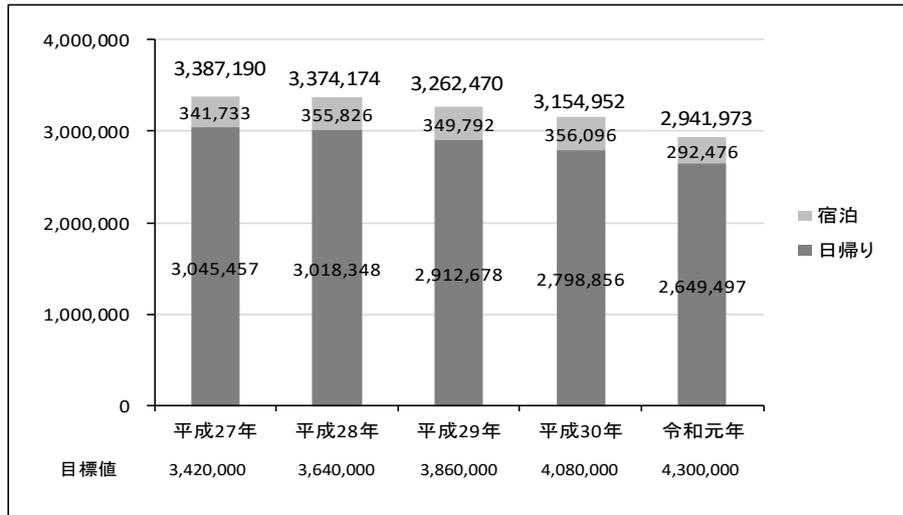
厚木市の延べ観光客数(入込観光客数/表1)は、平成27年から減少傾向にあり、特に令和元年度は日帰り客、宿泊客とも大幅に減少している。

減少理由については、観光資源のマンネリ化に伴う魅力の低下や近隣観光拠点からの誘客・周遊の減少、風水害による観光地の被災などが要因として考えられる。

また、宿泊客については、ビジネスホテルと比較して温泉旅館の減少が目立っており、宿泊施設としての魅力だけでなく、観光地としての集客力が低下しているものと考えられる。

表1 入込観光客数（日帰り／宿泊）

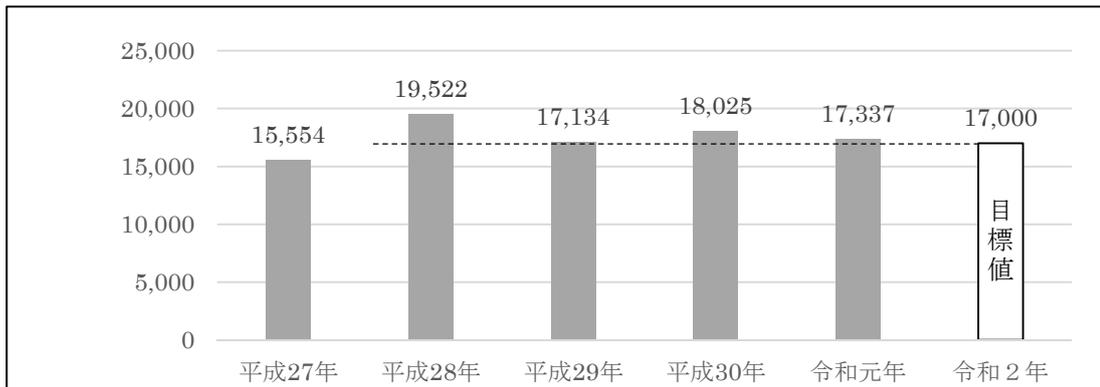
単位：人



一方、観光消費額（表2）については、宿泊や飲食、大型イベントでの消費が安定していることもあり、平成28年以降、170億円を維持している状況だが、このまま宿泊客などの減少が続いた場合、最終年度（令和2年）は目標値を達成できない可能性がある。

表2 観光消費額

単位：百万円



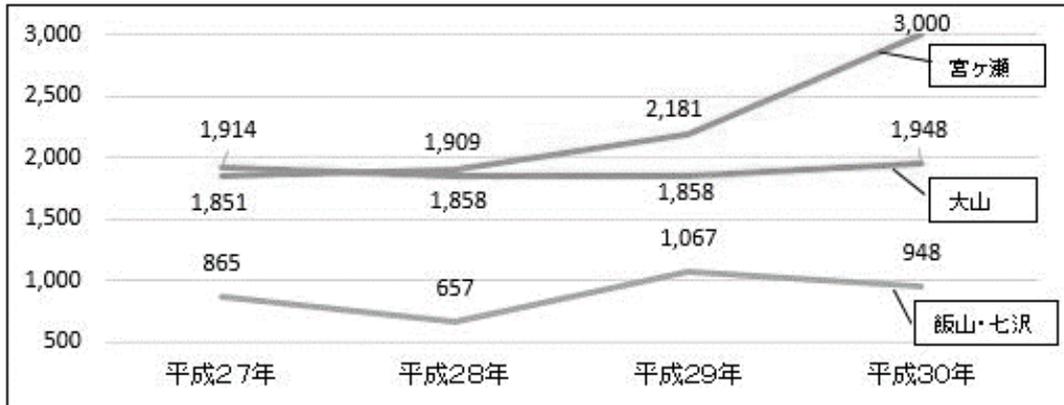
### (3) 課題

#### ア 広域エリアでの周遊強化

厚木市が進める広域観光のエリアには、大山・宮ヶ瀬という二大観光拠点があり、それぞれの観光客数は190万人、300万人にまで増加している一方、両拠点の間にある飯山・七沢地区の観光客数は90万人台と大きく下回っている。（表4）同地区への誘客はもちろんのこと、広域エリアとして観光客を周遊（共有）させる施策を推し進める必要がある。

表4 入込観光客数の推移

単位：千人



#### イ 受入環境の向上

本厚木駅周辺のビジネスホテルへの聞き取りにおいて、厚木市に滞在する訪日外国人の多くはビジネス客であるのが現状である。今後、外国人観光客を迎え入れる体制としては、街中の案内・表示の多言語化や接客対応などがまだまだ不十分との声があるため、引き続き観光関連事業者と連携し、市全体として更なる受入環境の向上を図っていく必要がある。

#### ウ 市民意識の醸成

現行計画において様々な観光施策を展開しているが、市民の中にはいまだ市内に温泉があることを知らないという声を聞くことがある。地元の声や意識の高さは集客に影響する要素と言われているため、多くの市民に地元観光資源の良さを伝え、愛着を持ってもらうための施策・PRを展開していく必要がある。

## 2 計画策定における重要事項

厚木市の観光施策の達成目標である入込観光客数と観光消費額の向上のため、次の視点を重視して計画策定を進める。

### (1) 観光消費に直結するコンテンツづくり

観光消費を高めるためには、旅行者の滞在時間の延長が重要になる。最も有効なのが宿泊であり、宿泊客を増やすための施策展開に取り組む。

### (2) 厚木らしい観光地づくり

自然や温泉を始め、食や文化、体験といった既存の観光資源に加え、都心からのアクセスの良さや交通利便性の高さなど、厚木の特徴をいかした観光地づくりを進める。

### (3) 変化する旅行者ニーズへの対応

趣味に特化した旅行の増加、体験や健康志向の高まりといった旅行形態の変化を始め、スマートフォンの普及により旅情報の入手方法が SNS 主体になるなど、刻々と変化する旅行者ニーズを捉えた施策を実施する。

### (4) 受入環境の整備を強化

東京オリンピック・パラリンピック及びねんりんピックかながわの開催を機に、訪日外国人や大会関係者の誘客に向け、全ての観光客が安心して便利に過ごせるよう、表示や案内などの充実を図り、観光地として居心地の良い環境づくりを進める。

### (5) 交通インフラの拡充を見据えた広域観光の推進

新東名高速道路の全線開通を始め、計画が進められるリニア中央新幹線の整備など、交通インフラの拡充で旅行者の流れが大きく変わる。特に新東名高速道路においては、厚木・伊勢原・秦野の3市にインターチェンジができるため、丹沢・大山・宮ヶ瀬へのアクセスが多様化する。この機を捉え、広域エリアが一体となった周遊・誘客施策を進める。

### (6) SDGs が掲げる目標との関連付け

SDGs に掲げられる目標の達成に向け、観光分野との関連付けを新たに加える。

### 3 第2次厚木市観光振興計画の基本的な考え方

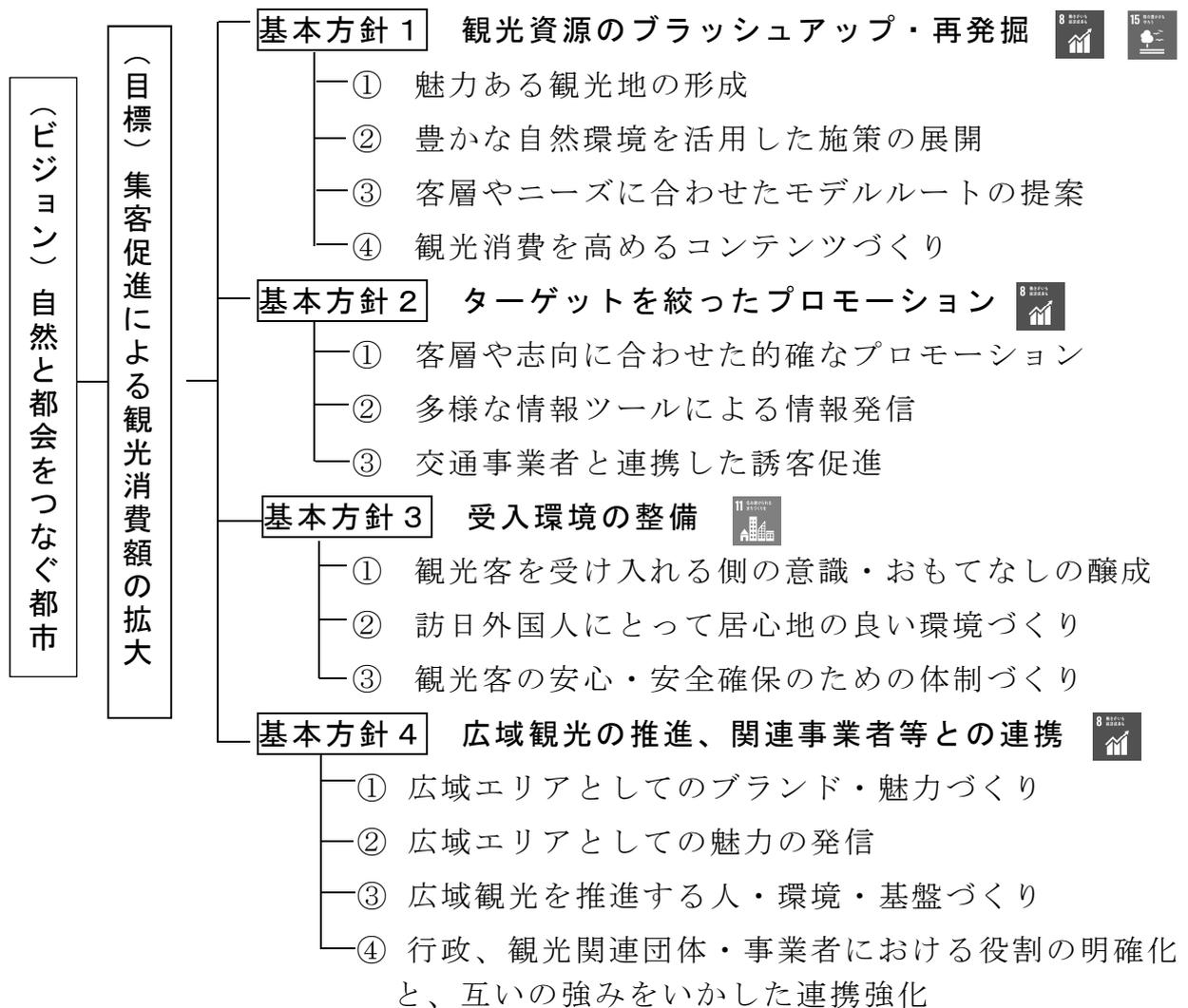
#### (1) 目指すべきビジョンと目標

都心から豊かな自然へと誘うまちを目指すという現行計画の基本目標をビジョンとして継承し、目指すべき目標を次のとおり掲げる。

- (ビジョン) **自然と都会をつなぐ都市**<sup>まち</sup>
- (目標) **集客促進による観光消費額の拡大**

#### (2) 施策の体系

厚木市の強みである宿泊と飲食、イベントでの消費を維持しながら、観光地への集客を強化し、更なる観光消費額の拡大を図るため、次の4つの基本方針を掲げて施策を展開する。



取り組むべきSDGsの目標

8 働きがいも経済成長も	11 住み続けられるまちづくりを	15 陸の豊かさも守ろう
--------------	------------------	--------------

## 計画策定に当たっての調査事項について

計画策定に当たり、現計画策定時点からの観光を取り巻く動向への変化を鑑み、市外在住者の厚木市の観光ニーズや、市民の観光振興に対する意識について把握するために、以下の2種の調査を実施する。

### 1 調査概要

2種の調査概要を下表に示す。

表 調査概要

調査名	厚木市の観光に対する ニーズ調査	厚木市民の観光振興に対する 意識調査
調査対象	近隣地域（首都圏1都7県と長野県、静岡県、愛知県）の 在住者	厚木市内の在住者
サンプル数	600	WEB形式：600 紙形式：400
調査期間	令和2年8月上旬～下旬	WEB形式：令和2年8月上旬～ 下旬 紙形式：令和2年8月下旬～ 9月中旬
調査手法	WEBアンケート形式	WEBアンケート形式と紙形式を 併用
調査項目	<ul style="list-style-type: none"> <li>・ 厚木市への来訪経験</li> <li>・ 厚木市のイメージ</li> <li>・ 旅行時の状況</li> <li>・ 属性</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・ 厚木市の観光の現状</li> <li>・ 厚木市の魅力、誇れる観光資源</li> <li>・ 厚木市の観光振興について （現施策への評価、今後の観光振興に関する意向等）</li> <li>・ 属性</li> </ul>
設問数	20問程度	

## 2 調査計画案

### 2.1 厚木市の観光に対するニーズ調査

#### (1) 調査目的

近隣地域の在住者に対しアンケート調査を実施することで、訪問者の視点から、厚木市の観光集客に向けた訴求ポイントを把握する。

#### (2) 調査対象

首都圏（1都7県）に加え、今後の新東名高速道路やリニア中央新幹線の開業で厚木市へのアクセス向上が期待できる長野県・静岡県・愛知県を加えた在住する方を対象とする。

【対象地域】神奈川県、東京都、埼玉県、千葉県、山梨県、茨城県、栃木県、群馬県、長野県、静岡県、愛知県

アンケートの回答は、調査会社が有するモニターに依頼する。また、対象者に対してスクリーニングを実施し、条件に合う方に回答を依頼する。

【スクリーニング条件】 \*年1回以上旅行する人

#### (3) サンプル数

有効サンプル数を600サンプルとし、無効票を踏まえて多めに回収する。

#### (4) 調査期間

令和2年8月上旬～下旬とする。

#### (5) 調査手法

WEBアンケート形式にて実施（WEB上で各設問に回答）

#### (6) 調査項目

市外の人に厚木市の観光についてイメージを持ってもらい、より正確な回答につなげるため、調査画面の冒頭に厚木市の地域概要や観光資源などを紹介（基礎情報の提供）する。

回答者は、上記の基礎情報等を確認後、以下の設問に回答する流れとする。

質問項目（案）は次ページ以降に記す。

#### (7) 設問数

20問程度とする。

WEB上での調査のため、選択形式の設問を中心に設計する。

## 【厚木市の観光に対するニーズ調査 質問項目（案）】

### 1) 厚木市への来訪経験

厚木市について

厚木市は、神奈川県を中心に位置し、秦野市、清川村、愛川町、相模原市、座間市、海老名市、寒川町、平塚市、伊勢原市と6市2町1村に接しています。

市内には、国道246号、同129号、同412号や、東名高速道路、新東名高速道路、圏央道、小田原厚木道路等の主要幹線道路が走っています。

また、鉄道では小田急小田原線が市内を東西に走っており、本厚木駅と愛甲石田駅があります。

主な観光資源としては、温泉（飯山温泉郷・東丹沢七沢温泉郷など）、自然（丹沢大山国定公園・県立七沢森林公園など）、歴史（長谷寺など）、食（とん漬、日本酒など）があります。



Q1：あなたは厚木市をご存知ですか。

①行ったことがある／②行ったことはないが、知っている／③知らない

※Q2～14は、Q6で「①行ったことがある」と回答した人のみ回答ください。

Q2：あなたが厚木市を訪れた目的は何ですか。

①観光・レジャー／②買い物／③訪問（友人知人等）／④通勤通学／  
⑤その他（ ）

Q3：あなたが厚木市を訪れた回数は、過去3年間の合計で何回ぐらいですか。

①1回／②2～4回／③5～9回／④10回以上

Q4：あなたが厚木市を訪れた際の主な交通手段は何ですか。

①車（マイカー・レンタカー）／②電車／③貸切バス／④路線バス／  
⑤高速バス／⑥自転車／⑦その他（ ）

Q5：あなたが厚木市を訪れた際に宿泊はしましたか。

①はい／②いいえ（日帰り）

Q6：あなたが厚木市を訪れた際、どなたと一緒にきましたか。

- ①ひとり／②夫婦・カップル／③家族（大人のみ）／  
④家族（子供連れ）／⑤友人／⑥職場や団体・グループの人／  
⑦その他（ ）

Q7：あなたが厚木市を訪れた際、厚木市の前後でどこかに立寄りましたか。

- ①はい（立寄った）／②いいえ

※Q8はQ7で「①はい（立寄った）」と回答した人のみ回答ください。

Q8：前後の立寄り先を教えてください。（前後それぞれ回答ください。）

- ①丹沢・相模原方面／②多摩方面／③東京方面／④川崎・横浜方面／⑤鎌倉・横須賀方面／⑥小田原・箱根方面／⑦埼玉・群馬方面／⑧その他（ ）  
／⑨立寄っていない

## 2) 厚木市のイメージ

Q9：厚木市の観光資源について、認知度や関心度を教えてください。

※「知っている」・「関心がある」・「実際に行った・見た・参加した・食べたことがある」、それぞれ当てはまるものを選択してください。

### (1) 自然・公園

- ①飯山・東丹沢七沢温泉郷／②県立七沢森林公園／③丹沢大山国定公園／  
④ハイキング・登山コース／⑤相模川・中津川・宮ヶ瀬ダム／⑥ぼうさいの丘公園／⑦あつぎ子供の森公園／⑧荻野運動公園／⑨この中にはない

### (2) 祭り・イベント

- ①あつぎ飯山桜祭り／②かながわグルメフェスタ in 厚木／③あつぎ鮎まつり（花火大会）／④あつぎジャズイベント／⑤あつぎマラソン／⑥あつぎ国際大道芸／⑦かなキャラ大集合！／⑧厚木市民朝市・夕焼け市／⑨この中にはない

### (3) グルメ・名物

- ①厚木ホルモン／②厚木バーガー／③厚木ハム／④鮎料理／⑤猪（しし）鍋／⑥とん漬（豚肉味噌漬）／⑦梨・ブドウ・いちご（味覚狩り）／  
⑧鮎にちなんだ和菓子・せんべい／⑨地酒・地ビール／⑩この中にはない

### (4) まち・施設等

- ①長州藩・毛利氏の発祥の地／②歴史的建造物（長谷寺（飯山観音）等）／  
③民俗芸能（ささら踊り等）／④本厚木ミロード／⑤アミューあつぎ／  
⑥厚木市子ども科学館／⑦あゆコロちゃん／⑧この中にはない

※Q10はQ9で「①はい（立寄った）」と回答した人のみ回答ください。

Q10：厚木市の観光資源について、魅力的に感じたものはありましたか。

- ①自然・公園（飯山温泉郷・東丹沢七沢温泉郷、丹沢大山国定公園・県立七沢森林公園など）  
②祭り・イベント（かながわグルメフェスタ in 厚木、あつぎ鮎まつりなど）  
③グルメ・名物（厚木ホルモン、とん漬、日本酒など）  
④街・施設（長州藩・毛利氏の発祥の地、長谷寺（飯山観音）など）  
⑤その他（ ）

⑥特にない

Q11：上記を選んだ理由を教えてください。

(自由記述)

Q12：厚木市を観光する上での課題はありますか。

①市内のアクセスが悪い／②道路が狭い／③駐車場に困る／④観光施設や飲食店の料金が低い／⑤食事などの質が低い／⑥接客サービスが悪い／⑦その他 ( )

Q13：あなたは厚木市へ観光を目的に再び訪れたいと思いますか。その理由も教えてください。

①ぜひ再訪したい／②機会があれば再訪したい／③どちらでもない／④あまり再訪したいとは思わない／⑤再訪したくない

理由 (自由回答)

Q14：厚木市がより良い観光地となるために、どのようなことを行うとよいと思いますか。(複数回答可)

①周遊ルートやガイドマップ作り  
②バスツアーへの組み込み  
③温泉地の環境整備 (Wi-Fi 整備等)  
④工場見学やお土産の開発など、市内企業の活用  
⑤観光客の視点からの観光地・サービスの評価と改善の仕組みづくり  
⑥温泉旅館のリニューアル (バリアフリー化等)  
⑦観光にかかわる人の「おもてなし」意識や接客マナーの向上  
⑧森林セラピーやハイキングのガイドなど、体験ツアーの充実  
⑨あつぎ観光ボランティアガイドの育成  
⑩その他 ( )

### 3) 旅行時の状況

Q15：あなたの旅行やレジャーに出かける頻度についてお答えください。

①毎週／②月に1～2回／③年に4～6回／④年に2～3回／⑤年に1回以下

Q16：あなたがよく参加する旅行のテーマを教えてください。3つまで回答ください。

①温泉／②景勝／③ハイキング／④食べ歩き／⑤歴史巡り／⑥体験 (果物狩り等)／⑦アウトドア／⑧祭り／⑨その他 ( )

Q17：あなたが旅行する際の主な同行者を教えてください。

①ひとり／②夫婦・カップル／③家族 (大人のみ)／  
④家族 (子供連れ)／⑤友人／⑥職場や団体・グループの人／  
⑦その他 ( )

Q18：あなたは普段どんな情報媒体を見て旅行やレジャーに行くことを決めますか。(複数回答可)

①友人・知人からの紹介・すすめ  
②ポスター・パンフレットなどを見て  
③新聞・雑誌などを見て (新聞・雑誌名： )  
④旅行会社の紹介 (旅行会社名： )



## 2.2 厚木市民の観光振興に対する意識調査

### (1) 調査目的

厚木市の住民を対象に、観光振興に関する認知・意識、観光産業への関わりなどについて確認するとともに、今後の観光施策に対する要望および意識を把握することを目的とする。

### (2) 調査対象

厚木市内に居住している方とする。

### (3) サンプル数

有効サンプル数を WEB 形式で 600 サンプル、紙形式で 400 サンプルとし、無効票を踏まえて多めに回収する。

性別、年代別でサンプル数が均等になるように、可能な範囲で調整する。

### (4) 調査期間

WEB 形式：令和 2 年 8 月上旬～下旬

紙形式：令和 2 年 8 月下旬～9 月中旬

### (5) 調査手法

WEB 形式と紙形式を併用してアンケート調査を実施する。なお、WEB 形式と紙形式ともに共通の質問とすることで、結果を一体的に整理する。

WEB 形式では、WEB 上で各設問に回答いただく形で実施する。紙形式では、観光復興支援事業で発行するプレミアム付き観光券を販売する際に併せて調査票を配布し、その場で記入いただく形で実施する。

### (6) 質問項目

質問内容（案）は次ページ以降に示す。なお、実施形式にかかわらず、質問項目は共通のものとする。

### (7) 設問数

20 問程度とする。

## 【厚木市民の観光振興に対する意識調査 質問項目（案）】

### 1) 厚木市の観光の現状

Q1：市内を訪れる観光客の数について、ここ数年（5年程度）の状況をどのように感じますか。

- ①増えてきている／②やや増えてきている／③あまり変わらない／  
④やや減少している／⑤減少している

Q2：観光客が来ることを通じて、市内に活気が出たと感じますか。

- ①活気が増えた／②やや活気が増えた／③あまり変わらない／④やや活気が少なくなった／⑤活気が少なくなった／⑥わからない・来ていない

Q3：観光客が来ることを通じて、市内に経済的な効果が生まれたと感じますか。

- ①経済的な効果を感じる／②やや経済的な効果を感じる／③あまり経済的な効果を感じない／④経済的な効果を感じない／⑤わからない

Q4：今後観光客を市内に呼び込みたいと思いますか。

- ①積極的に呼び込みたい／②呼び込みたい／③どちらともいえない／  
④できれば呼び込みたくない／⑤呼び込みたくない

### 2) 厚木市の魅力、誇れる観光資源

Q5：あなたが観光客に紹介したい市内に誇れる観光資源を教えてください。（複数回答可）

- ①自然・風景／②温泉／③食事／④物産・工芸品／⑤歴史・文化／  
⑥行催事／⑦体験メニュー／⑧その他（ ）

Q6：Q5で回答した市内の誇れる観光資源の具体的な内容を教えてください。

（自由記述）

Q7：上記以外に、今後市内で力を入れるべき観光資源があれば教えてください。

（自由記述）

### 3) 厚木市の観光振興について

Q8：厚木市において、観光振興は必要だと思いますか。

- ①必要／②どちらかという必要／③どちらでもない／  
④どちらかという不要／⑤不要

Q9：厚木市が進めている観光振興の施策について、満足度とその理由を教えてください。

自然と都市をつなぐ観光資源の再編さん (まちなか観光、自然の活用等)	①満足している／②やや満足している／③どちらでもない／④あまり満足していない／⑤満足してない
	④⑤の場合はその理由 (自由記述)
情報発信の強化 (WEB、メディアの活用等)	①満足している／②やや満足している／③あまり満足していない／④どちらでもない／⑤満足してない
	④⑤の場合はその理由 (自由記述)
観光への市民参加の促進 (市民・企業との連携等)	①満足している／②やや満足している／③あまり満足していない／④どちらでもない／⑤満足してない
	④⑤の場合はその理由 (自由記述)
観光まちづくりのための多様な場面設定 (郷土学、文化芸術の推進等)	①満足している／②やや満足している／③あまり満足していない／④どちらでもない／⑤満足してない
	④⑤の場合はその理由 (自由記述)
広域観光の拠点としての可能性の追求 (周辺自治体との連携等)	①満足している／②やや満足している／③あまり満足していない／④どちらでもない／⑤満足してない
	④⑤の場合はその理由 (自由記述)
国際観光の取組強化 (外国人対応強化等)	①満足している／②やや満足している／③あまり満足していない／④どちらでもない／⑤満足してない
	④⑤の場合はその理由 (自由記述)

Q10：厚木市の観光振興のメリット（雇用者の増加、地域での消費の増加など）を感じていますか。

- ①メリットを感じる／②ややメリットを感じる／③どちらともいえない／  
④あまりメリットに感じない／⑤メリットに感じない／⑥わからない

Q11：Q10 で回答した具体的な理由を教えてください。

(自由記述)

Q12：厚木市の観光振興のデメリット（交通渋滞、マナーの悪化など）を感じていますか。

①デメリットを感じる／②ややデメリットを感じる／③どちらともいえない／④あまりデメリットに感じない／⑤デメリットに感じない／⑥わからない

Q13：Q12 で回答した具体的な理由を教えてください。

(自由記述)

Q14：厚木市の将来の観光地像について、どのようにお考えですか。3つまで選んでください。

①ご当地グルメを活かした観光地／②豊かな自然を活用した観光地／③温泉等の癒しをテーマにした観光地／④まつりやイベントを活かした観光地／⑤農業や工場見学など様々な体験が楽しめる観光地／⑥近隣から集客する身近な観光地／⑦観光客と住民が交流できる観光地／⑧その他（ ）

Q15：Q14 で回答した具体的な理由を教えてください。

(自由記述)

Q16：Q14 の厚木市の将来の観光地像の実現に向けて必要な取組について、どのようにお考えですか。3つまで選んでください。

①多様な観光スポット・テーマの開拓／②お土産、グルメ等の開発／③プロモーションの強化／④駐車場整備などの交通利便性の向上／⑤宿泊施設や飲食店等の受入環境の強化／⑥高齢者や障害者などが利用しやすい観光地づくり／⑦四季折々のイベントの強化／⑧周辺自治体と連携した周遊促進／⑨市民に対する地域の魅力の再周知／⑩事業者連携の強化／⑪その他（ ）

#### 4) 属性

Q17：あなたの年齢、性別をお答えください。

◇年齢 ①20代／②30代／③40代／④50代／⑤60代／⑥70歳以上  
◇性別 ①男性／②女性

Q18：あなたの職業についてお答えください。

①会社員／②自営業／③公務員／④主婦／⑤学生／⑥パート・アルバイト／⑦無職／⑧その他（ ）

Q19：あなたの世帯の構成についてお答えください。

①ひとり／②配偶者またはパートナー／③親または子と同居／④その他（ ）

以上

## 厚木市観光振興条例運用状況について

### 1 運用状況の評価について

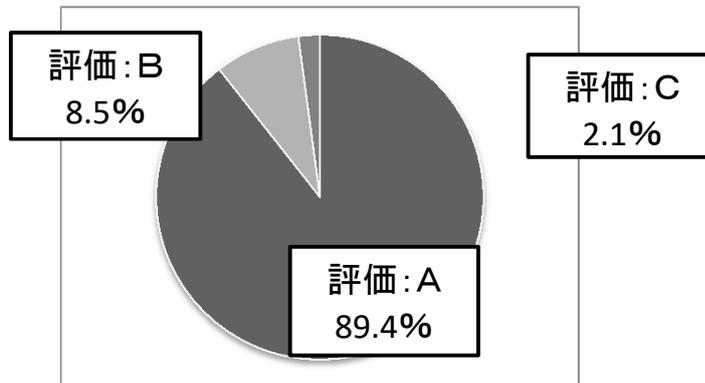
担当課において、A、B、Cの3段階で評価

### 2 評価基準

- A 計画通り事業が実施できた。
- B 一部、計画通りに実施できなかった。
- C 計画通りに実施できなかった。

### 3 評価分布

該当条項	A	B	C	計	Aの割合
4条 市の責務	4	1		5	80.0%
6条 観光関係団体の役割	3			3	100.0%
7条 市民による観光振興	1			1	100.0%
8条 基本計画	1			1	100.0%
9条 魅力ある観光地の形成	64	5	2	71	90.1%
10条 地域の特性をいかした観光地の形成	19	1	1	21	90.5%
11条 交通利便性の向上	3	1		4	75.0%
12条 人材の育成		1		1	0.0%
13条 広域的な連携		3		3	0.0%
15条 安全の確保	2			2	100.0%
16条 新たな観光旅行分野の開拓	17			17	100.0%
17条 観光情報に関する広報宣伝等	13			13	100.0%
計	127	12	3	142	89.4%
割合	89.4%	8.5%	2.1%	-	-



### 4 厚木市観光振興計画 施策の柱

第一戦略／情報発信(あつぎを楽しむ人へ)

- 柱1) 自然と都市をつなぐ観光資源の再編さん
- 柱2) 観光客の実態把握の推進
- 柱3) ターゲットを絞った情報発信力の強化

第二戦略／内なる醸成(あつぎに暮らす人へ)

- 柱4) 観光への市民参加の促進
- 柱5) 観光まちづくりのための多様な場面設定

第三戦略／外との連携(あつぎとつなぐ人へ)

- 柱6) 広域観光の拠点としての可能性の追求
- 柱7) 国際観光の取組強化

厚木市観光振興計画 事業一覧表

資料4-2

厚木市観光振興条例第4条（市の責務）

No.	戦略	柱	施策の方向	担当課	事業 (上段：親事業 下段：子事業)	事業内容	R元		R元実施結果	R元 評価	R02	R02実施計画
							予算額(千円)	決算額(千円)			予算額(千円)	
1	第一	1	(2)	生活環境課	まち美化推進事業費 まち美化推進事業費	自治会、企業、ボランティア団体が実施する地域美化清掃及び自治会が行う年末美化清掃を支援する。	9,728	8,274	自治会、企業、ボランティア団体が実施する地域美化清掃及び自治会が行う年末美化清掃を支援した。 地域美化清掃実施団体数：243件	A	9,885	自治会、企業、ボランティア団体が実施する地域美化清掃及び自治会が行う年末美化清掃を支援する。
2	第一	1	(2)	都市計画課	景観形成推進事業費 景観形成推進事務費	良好な景観の形成を図るため、厚木市景観計画及び厚木市景観条例に定める景観づくりの「方向性」や「規制・誘導」に関する啓発活動を実施する。	88	21	厚木市景観条例及び厚木市景観計画に定める景観づくりの「方向性」等について情報発信等を行い、啓発活動を実施した。 ・景観ポイントの設定（7か所） ・スマ報による厚木の魅力（まちの景観）投稿件数（172件） ・パンフレットの配布（2,000部） ・ソーシャルメディアへの情報発信（随時） ・景観の日の広報（広報あつぎ6月1日号） ・庁内講習会の開催（1月）	A	88	厚木市景観条例及び厚木市景観計画に定める景観づくりの「方向性」等について、広報紙への掲載、ソーシャルメディアへの情報発信等を通じて啓発活動を実施する。
3	第二	4	(1)	市民協働推進課	コミュニティ推進事業費 市民活動サポート推進費	ボランティア講座・市民協働講演会などの開催、ボランティア相談の実施及びボランティアコーディネーターの派遣、市民活動補償制度及び災害救援ボランティア活動補償制度の加入、市民活動団体の連携・情報交換の推進。	3,693	2,863	◇ボランティア相談 毎月第3金曜日に実施。 ◇市民活動補償制度及び災害救援ボランティア活動補償制度に加入	B	3,561	◇ボランティア相談 毎月第3金曜日に実施。 ◇市民活動補償制度及び災害救援ボランティア活動補償制度に加入 ◇市民活動講座 市民活動スキルアップ講座を開催
4	第二	4	(1)	市民協働推進課	コミュニティ推進事業費 市民活動推進補助金	ボランティア団体や市民活動団体が行う公益性の高い事業に対して、補助金を交付する。	700	455	市民活動団体7団体に対し、補助金を交付した。	A	700	市民活動団体に対し補助対象事業の募集を行い、交付事業決定後、補助金を交付する。
5	第二	1	(2)	農業政策課	都市農業振興計画推進事業費 都市農業振興計画推進事業費	持続可能な都市農業の創造と魅力ある新たな農業の振興に向けた方向性を定める「厚木市都市農業振興計画」を策定します。	240	234	平成30年3月に策定した厚木市都市農業振興計画に基づき、災害発生時において避難場所や復旧資材置場等、防災協力農地として認定した農地を市民へ周知するための案内看板を作成し配布した。	A	240	厚木市都市農業振興計画に基づき、厚木ブランドを推進するため、関係機関や意欲のある農業者と連携し、各地区ごとに特色ある農産物の生産を支援する。

厚木市観光振興条例第6条（観光関係団体の役割）

No.	戦略	柱	施策の方向	担当課	事業 (上段：親事業 下段：子事業)	事業内容	R元		R元実施結果	R元 評価	R02	R02実施計画
							予算額(千円)	決算額(千円)			予算額(千円)	
1	第一	1	(1)	スポーツ推進課	市民スポーツ推進事業費 あつぎスポーツアカデミー推進事業補助金	生涯スポーツの普及振興を図るため、公益財団法人厚木市体育スポーツ協会が行うスポーツ推進事業に要する経費に対して補助金を交付する。	4,780	4,695	スポーツアカデミー 加者 1,316人	参 A	4,780	スポーツアカデミー
2	第二	4	(1)	観光振興課	観光協会補助金 観光協会補助金	首都圏近郊に位置し、自然に恵まれ、温泉等の観光資源が豊かな本市の優位性と特性をいかしながら、各種誘客事業や調査研究事業を展開するとともに関係団体と協力し、観光情報の提供や観光PRに積極的に取り組み、本市の観光振興の促進に努めている。	36,500	33,898	本市観光の推進主体である一般社団法人厚木市観光協会に対し補助金を交付することで、観光関係団体への支援や観光情報発信力の強化等、観光産業の振興の推進が図られた。	A	27,500	本市観光の推進主体である一般社団法人厚木市観光協会に対し補助金を交付することで、観光関係団体への支援や観光情報発信力の強化等、観光産業の振興を推進する。

No.	戦略	柱	施策の方向	担当課	事業 (上段：親事業 下段：子事業)	事業内容	R元		R元実施結果	R元 評価	R02	R02実施計画
							予算額(千円)	決算額(千円)			予算額(千円)	
3	第一	1	(1)	スポーツ推進課	市民スポーツ推進事業費 スポーツ推進事業補助金	生涯スポーツの普及振興を図るため、公益財団法人厚木市体育協会が行うスポーツ推進事業に要する経費に対して補助金を交付する。	13,517	13,517	スポーツ教室開催事業 参加者 1,618人 スポーツ大会開催事業 参加者 10,942人 キッズスポーツチャレンジ 参加者 26人 TAKYOスポーツフェスティバル参加者 171人 指導者養成事業 参加者 39人 指導者養成事業助成金 参加者 1,724人 選手育成強化事業 参加者 353人 ※令和元年度「あつぎスポーツアカデミー推進事業補助金」から「スポーツ推進事業補助金」が分離	A	13,517	スポーツ教室開催事業 スポーツ大会開催事業 キッズスポーツチャレンジ スポーツフェスティバル 指導者養成事業 指導者養成事業助成金 選手育成強化事業

厚木市観光振興条例第7条（市民による観光振興）

No.	戦略	柱	施策の方向	担当課	事業 (上段：親事業 下段：子事業)	事業内容	R元		R元実施結果	R元 評価	R02	R02実施計画
							予算額(千円)	決算額(千円)			予算額(千円)	
1	第二	4	(1)	市民協働推進課	コミュニティ推進事業費 地域づくり推進事業補助金	地域コミュニティ活動の推進を目的に、15地区の地域づくり推進委員会活動を支援するため補助金を交付し、地域活動の充実を図る。	16,601	15,855	15地区の地域づくり推進委員会の活動を支援するための補助金を交付するとともに、「厚木市自治基本条例」に規定する地区市民自治推進組織として10地区を指定し、地域の活性化を図るための取組を支援した。 また、令和2年度から新たに2地区で地区市民自治推進組織をスタートできる体制を整えた。	A	17,701	令和2年度は、令和元年度までに指定していた10地区に加え、新たに2地区を追加し、合計12地区とする。各地区での事業実施状況を検証しながら、引き続き、全地区で地区市民自治推進組織の設置及び支援ができる体制づくりを進めていく。

厚木市観光振興条例第8条（基本計画）

No.	戦略	柱	施策の方向	担当課	事業 (上段：親事業 下段：子事業)	事業内容	R元		R元実施結果	R元 評価	R02	R02実施計画
							予算額(千円)	決算額(千円)			予算額(千円)	
1	第二	5	(3)	観光振興課	観光振興条例推進事業費 観光振興条例推進事業費	本市の持続的な観光振興を図るため、市、観光団体、観光事業者及び市民が一体となって、本市の観光資源（自然、食、歴史等）をいかした魅力ある観光都市づくりに取り組めるよう、観光振興施策の基本を定める。	242	170	観光関係者や学識者、公募市民等からなる厚木市観光振興推進委員会を組織し、条例の運用状況や条例に定める基本計画の推進について検討を行った。	A	242	引き続き、厚木市観光推進委員会を組織し、条例の運用状況や条例に定める基本計画の推進、令和3年度を始期とする基本計画について検討を行う。

厚木市観光振興条例第9条（魅力ある観光地の形成）

No.	戦略	柱	施策の方向	担当課	事業 (上段：親事業 下段：子事業)	事業内容	R元		R元実施結果	R元 評価	R02	R02実施計画
							予算額(千円)	決算額(千円)			予算額(千円)	
1	第一	1	(1)	農業政策課	園芸振興対策事業費 花き振興対策事業補助金	花き栽培の品質の向上及び安定生産を図るため、施設の整備費や新品種の導入経費の一部を補助する。	2,004	1,956	・花き施設近代化促進事業（粉碎機） ・花き施設近代化促進事業（内部遮光） ・花き施設近代化促進事業（環境制御装置） ・花き施設近代化促進事業（剪定機） ・花き優良種苗導入事業	A	1,314	・花き施設近代化促進事業補助金（粉碎機） ・花き近代化促進事業補助金（内部遮光） ・花き近代化促進事業（ホース） ・花き優良種苗導入事業
2	第一	1	(1)	農業政策課	園芸振興対策事業費 果樹振興対策事業補助金	特産果樹の生産性向上及び果樹の高品質化並びに作業性・安全性の向上を図るため、施設の整備費や最新技術等の導入経費の一部を助成する。	2,771	2,591	厚木市果樹園整備事業（養液装置） 厚木市果樹園整備事業（果樹棚 ぶどう） 厚木市果樹園整備事業（防風ネット） 厚木市果樹園整備事業（乗用草刈機） 厚木市果樹園整備事業（果樹用トラクター）	A	0	実施なし。

No.	戦略	柱	施策の方向	担当課	事業 (上段：親事業 下段：子事業)	事業内容	R元		R元実施結果	R元 評価	R02		R02実施計画
							予算額(千円)	決算額(千円)			予算額(千円)		
3	第一	1	(1)	農業政策課	園芸振興対策事業費 農業環境対策事業補助金	農薬の使用量の削減及び適正処理を行い、環境にやさしい農業を推進する事業の経費の一部を助成する。	1,765	1,581	・環境保全型農業普及推進事業(果樹) ・環境保全型農業普及推進事業(やさい) ・環境保全型農業普及推進事業(いちご) ・廃ビニール等処理対策事業 ・廃農薬処理対策事業 ・天敵農薬導入事業 ・正伝噴口(施設やさい)	A	1,737	・環境保全型農業普及推進事業(果樹) ・環境保全型農業普及推進事業(やさい) ・環境保全型農業普及推進事業(いちご) ・廃ビニール等処理対策事業 ・廃農薬処理対策事業 ・天敵農薬導入事業	
4	第一	1	(1)	農業政策課	園芸振興対策事業費 野菜振興対策事業補助金	野菜の生産性向上及び高品質化や作業性・安全性の向上を図るため、施設の整備費や最新技術等の導入経費の一部を補助する。	1,423	1,323	・野菜価格安定事業 ・施設野菜受粉促進事業 ・野菜施設近代化促進事業 ・農業機械導入事業	A	3,921	・野菜価格安定事業 ・施設野菜受粉促進事業 ・野菜施設近代化促進事業 ・農業機械導入事業	
5	第一	1	(1)	農業政策課	地産地消推進事業費 農業まつり事業補助金	厚木市の農業を紹介・PRするために開催される、農業まつりへの支援を行う。	1,800	1,800	厚木市農業まつり開催	A	1,800	厚木市農業まつり開催	
6	第一	1	(1)	農業政策課	地産地消推進事業費 市民朝市開催事業費	地産地消を推進するため、市民朝市を開催する。また、平成25年度は、本市で全国朝市サミットを開催した。	2,000	1,975	・朝市の開催 年間45回予定 (通常朝市37回、特別朝市8回)	B	2,000	・朝市の開催 年間52回予定 (通常朝市43回、特別朝市9回)	
7	第一	1	(1)	農業政策課	地産地消推進事業費 農産物直売所推進事業交付金	地場農産物を広く紹介するとともに、新たな販路の拡大を図るため、市内農産物直売所で開催される直売所まつりの必要経費や団体育成費を交付する。	300	300	・農産物直売所まつりの開催 ・依知野菜クラブ	A	300	・農産物直売所まつりの開催 ・依知野菜クラブ	
8	第一	1	(1)	農業政策課	地産地消推進事業費 夕焼け市開催事業費	地産地消を推進するため夕焼け市を開催する。	550	550	夕焼け市の開催 29回(うち特別フェア4回)予定	A	600	夕焼け市の開催 29回(うち特別フェア4回)予定	
9	第一	1	(1)	公園緑地課	緑を豊かにする事業費 緑のまつり開催事業費	花と緑あふれる住みよいまちとして発展させるとともに、緑がもたらす潤いと安らぎを市民に認識してもらうため、イベント等を開催することにより、緑にふれあい、親しみながら緑の大切さの育成を行う。	5,000	5,000	5月11日(土)・12日(日)の2日間にわたり、厚木中央公園で花苗の即売、植木市、市の花「さつき」展示会などの催し物を実施し、60,000人の来場者があった。	A	5,000	5月9日(土)・11日(日)の2日間にわたり、厚木中央公園で花苗の即売、植木市、市の花「さつき」展示会などの催し物を実施し、来場者に緑がもたらす潤いと安らぎを認識していただく機会を提供する。	
10	第一 第二 第二	1 4 5	(1) (2) (2)	商業にぎわい課	市街地活性化事業費 にぎわい爆発あつぎ国際大道芸開催事業費	商業の活性化とまちのにぎわいを創出することを目的に、中心市街地の複数の会場で、市内外からの来街者が大道芸を鑑賞できるイベントを開催する。	10,000	10,000	1 開催日時 令和元年11月9日(土)・10日(日) 2 開催場所 本厚木駅北口広場ほか12か所 3 内容 中心市街地の複数の会場で市内外からの来街者が大道芸を鑑賞できるイベントを開催した。 4 来場者数 157,000人	A	10,500	1 開催日時 令和2年11月14日(土)・15日(日) 2 開催場所 本厚木駅北口広場ほか12か所 3 内容 中心市街地の複数の会場で市内外からの来街者が大道芸を鑑賞できるイベントを開催する。	

No.	戦略	柱	施策の方向	担当課	事業 (上段：親事業 下段：子事業)	事業内容	R元		R元実施結果	R元 評価	R02	R02実施計画
							予算額(千円)	決算額(千円)			予算額(千円)	
11	第一 第二	1 4	(1) (2)	商業にぎわい課	市街地活性化事業費	ジャズナイトやイルミネーションなど季節感のあるイベントを行い、中心市街地の楽しさの提供及びアピールをすることによりまちの魅力創造を図る。	7,000	7,000	【あつぎジャズナイト】 1日時 令和元年8月22日(木)・23日(金) 15時～21時 2会場 厚木公園 3内容 JAZZを中心としたステージ 16組 市内飲食店等によるフードコート 17店舗 4来場者数 18,000人 【本厚木駅北口イルミネーション】 1日時 令和元年11月9日(土)～令和2年2月14日(金) 16時30分～24時 2会場 本厚木駅北口広場 3内容 デザイン性に富んだ光の装飾をフォトスポットや樹木に施した。省電力で耐久性に優れたLED電球を使用した。	A	7,000	【あつぎジャズナイト】 1日時 令和2年8月20日(木)・21日(金) 15時～21時 2会場 厚木公園 3内容 JAZZを中心としたステージと市内飲食店等によるフードコート 【本厚木駅北口イルミネーション】 1日時 令和2年11月14日(土)～2月中旬 17時～24時 2会場 本厚木駅北口広場 3内容 デザイン性に富んだ光の装飾をフォトスポットや樹木に施す。省電力で耐久性に優れたLED電球を使用する。 ※新型コロナウイルスの関係で実施時期未定
					にぎわいまちの魅力創造事業費							
12	第一 第二	1 5	(1) (2)	商業にぎわい課	市街地活性化事業費	商業の活性化とまちのにぎわいを創出することを目的に、中心市街地で商店会等が開催するイベントなどの事業を支援する。	650	650	【南口ホコ天まつり】 1日時 令和元年11月9日(土) 2場所 厚木市旭町1-24 第一伊藤ビル裏側道路 3内容 にぎわい爆発あつぎ国際大道芸と同時開催して本厚木駅南側の活気とにぎわいを創出した。 4 来場者数 6,500人 【東部ふれあい市】 1日時 令和元年9月22日(日) 2場所 厚木中央公園 3内容 厚木市全体の商業活性化を目指し、市内商店による飲食や物販等のブースの展開や抽選会などを実施した。 4 来場者数 6,500人	A	650	【南口ホコ天まつり】 1日時 令和2年11月14日(土) 予定 2場所 厚木市旭町1-24 第一伊藤ビル裏側道路 3内容 にぎわい爆発あつぎ国際大道芸と同時開催して本厚木駅南側の活気とにぎわいを創出する。 【東部ふれあい市】 1日時 令和2年11月 予定 2場所 厚木中央公園 3内容 厚木市全体の商業活性化を目指し、市内商店による飲食や物販等のブースの展開や抽選会などを実施する。
					元気な街づくり応援事業補助金							
13	第一	1	(1)	商業にぎわい課	商業活動振興事業費	商業の活性化とまちのにぎわいを創出することを目的に、幅広い年齢層が楽しめる飲食イベントを開催し、神奈川県内の郷土料理、地域の名物料理等のご当地グルメを販売し、人気投票を実施する。	2,500	2,059	1日時 平成31年4月20日(土)、21日(日) 2場所 厚木中央公園ほか 3内容 幅広い年齢層が楽しめる飲食イベントを開催し、神奈川県内の郷土料理、地域の名物料理等のご当地グルメを販売し、人気投票を実施した。 4 来場者 187,000人	A	2,000	1日時 令和2年4月18日(土)、19日(日) 2場所 厚木中央公園ほか 3内容 幅広い年齢層が楽しめる飲食イベントを開催し、神奈川県内の郷土料理、地域の名物料理等のご当地グルメを販売し、人気投票を実施する。 ※新型コロナウイルスの関係で中止
					かながわグルメフェスタ開催事業費							

No.	戦略	柱	施策の方向	担当課	事業 (上段：親事業 下段：子事業)	事業内容	R元		R元実施結果	R元 評価	R02	R02実施計画
							予算額(千円)	決算額(千円)			予算額(千円)	
14	第一 第二	1 4	(1) (1)	観光振興課	観光行事推進事業費 あつぎ鮎まつり開催事業費	厚木市最大のイベントである「あつぎ鮎まつり」を8月の第一土曜を中心に開催する。市民参加型の催し物を取り入れる等、より一層内容の充実を図る。	63,500	63,500	第73回あつぎ鮎まつり記念事業 令和元年8月3日(土)・4日(日) あつぎ鮎まつり大花火大会、ダンスレジェンド、鮎つかみどり、民謡おどり、中央公園ステージ 来場客数：【1日】59万人、【2日】12万人	A	62,000	第74回あつぎ鮎まつり 令和2年10月24日(土)・25日(日) あつぎ鮎まつり大花火大会、ダンスレジェンド、鮎つかみどり、民謡おどり、中央公園ステージ ※新型コロナウイルスの関係で中止
15	第一 第二	1 4	(1) (1)	観光振興課	観光行事推進事業費 あつぎ飯山桜まつり開催事業費	当市の代表的な観光地として市民や県内外の方々に親しまれている飯山白山森林公園桜の広場を中心に、桜の開花期に「あつぎ飯山桜まつり」を開催し、地域観光の振興と親しまれる観光地づくりに努める。	3,000	1,729	第55回あつぎ飯山桜まつり 平成31年3月30日(土)～4月7日(日) 飯山白龍太鼓、白龍の舞、桜輿、飯山花音頭、ダンスコンテスト、あつぎ太鼓まつり、お茶処、乗馬体験、夜桜ライトアップ、トレイルランニング大会、あゆコロちゃんのお友達集合!!、本厚木駅前PR活動ほか 来場客数：5万2千3百人	A	3,400	第56回あつぎ飯山桜まつり 令和2年3月28日(土)～4月5日(日) 飯山白龍太鼓、白龍の舞、桜輿、飯山花音頭、ダンスコンテスト、あつぎ太鼓まつり、お茶処、夜桜ライトアップ、トレイルランニング大会、あゆコロちゃんのお友達集合!!ほか ※新型コロナウイルスの関係で中止
16	第一 第二	1 4	(1) (1)	観光振興課	観光行事推進事業費 地域観光まつり事業補助金	各地域の観光客の誘致拡大に向け、まつりの充実と地域の活性化を図り、地域観光の振興を図る。	850	850	・厚木観光桜まつり(平成31年4月1日) ・あつぎ飯山あやめ祭り(令和元年6月9日) ・あつぎ飯山秋の花まつり(令和元年11月3日) ・あつぎ七沢森のまつり(令和元年11月3日) ・ローズガーデンフェスティバル(令和元年5月18日)について、例年通り開催された。	A	850	厚木観光桜まつり、あつぎ飯山あやめ祭り、あつぎ飯山秋の花まつり、あつぎ七沢森のまつり、ローズガーデンフェスティバルについて、例年通り開催されるよう、補助金支出事務等を進める。
17	第一	1	(1)	文化財保護課	郷土芸能事業費 郷土芸能事業費	市内に伝承される郷土芸能を広く市民に周知するため、公演の場を提供するとともに、児童・生徒のために郷土芸能普及公演及び出前体験教室を開催する。また、後継者育成のために郷土芸能学校を開校する。	4,043	4,008	市内に伝承される郷土芸能を広く市民に周知するため、学校や公民館等において郷土芸能普及公演等を実施した。 郷土芸能公演鑑賞者数 8,678人 1 第17回郷土芸能まつり鑑賞者数 664人 2 郷土芸能普及公演 鑑賞者数 3,870人 3 郷土芸能出前体験教室体験者数 320人 4 郷土芸能学校 体験者数 40人 5 あつぎ郷土博物館公演鑑賞者数 298人 6 郷土芸能イベント等 鑑賞者数 3,486人	A	4,043	1 第18回郷土芸能まつり 2 郷土芸能普及公演 3 郷土芸能出前体験教室 4 郷土芸能学校 5 あつぎ郷土博物館公演 6 郷土芸能イベント等
18	第一 第二	1 5	(1) (1)	文化財保護課	郷土博物館活動推進事業費 郷土博物館活動推進事業費	厚木市が収集してきた歴史、文化、自然に関する資料の収集・保管・展示公開及び講座の開催。 令和2年度は、あつぎの全てがわかる基本展示を中心に、特別展示をはじめ企画展示を4回、ホール展示などを開催し、常に学習意欲が高まる展示を行う。約17万点の収蔵資料をはじめ、他施設からの借用資料により、郷土・あつぎを興味深く知ることができる展示会で、博物館の存在を広くアピールする。	15,432	13,784	博物館総利用者数 39,503人 (出前講座含む。入館者数は36,586人) 特別展示「あつぎの花咲く植物の世界」 2月22日～3月3日 企画展示「祈りのかたち-名号題目の功德-」 4月27日～6月23日 企画展示「夏ノ暗闇教室 暗闇ノ森ノウゴメク物」 7月20日～9月1日 企画展示「木とくらし -ヤマの木、サトの木、鎮守の木-」9月21日～11月17日 企画展示「ちょっと昔 荻野のくらし 岸ユリ写真展」11月23日～12月27日 企画展示「縄文ムラ発見! -三田林根遺跡の調査から」1月18日～2月11日 ホール展示「菁莪小学校関連資料展」他4回	A	13,322	特別展示「渡辺華山展」9月19日～11月29日 企画展示「むしってすごい! 昆虫写真家が切り取った驚きのむしワールド」6月11日～8月30日 企画展示「県巡回展示埋蔵文化財展」12月12日～1月24日 企画展示「再生・もう一つの世界一人はどこからきて、どこへいくのか」2月11日～3月21日

No.	戦略	柱	施策の方向	担当課	事業 (上段：親事業 下段：子事業)	事業内容	R元		R元実施結果	R元 評価	R02	R02実施計画
							予算額(千円)	決算額(千円)			予算額(千円)	
19	第一	1	(2)	青少年課	子ども科学館維持補修事業費 子ども科学館維持補修事業費	子ども科学館の施設設備の維持補修及び保守点検を実施する。	589	353	子ども科学館の施設の管理に必要な補修・点検を行った。	A	489	子ども科学館の施設の管理に必要な補修・点検を行う。
20	第一	1	(2)	青少年課	子ども科学館運営事業費 子ども科学館運営事業費	子ども科学館の運営及び各種行事を開催する。	20,593	19,447	子ども科学館の運営及び各種事業を実施することで、参加体験型の科学学習の場を提供し、宇宙や自然現象への興味、関心を促した。	A	20,403	子ども科学館の運営及び各種事業を実施することで、参加体験型の科学学習の場を提供し、宇宙や自然現象への興味、関心を促す。
21	第一	1	(2)	青少年課	(仮称)こども未来館整備事業費 (仮称)こども未来館整備事業費	本市の未来を託す子どもたちに科学を始めとした学びや体験の機会を提供するため、(仮称)こども未来館を整備し、創造性豊かな人材の育成を図る。	101	1	市民説明会やワークショップ等を実施し、様々な立場の方々の方々の意見を伺うとともに、複合施設等整備検討委員会や庁内会議等を開催し、複合施設等整備基本計画を策定した。	A	0	厚木市複合施設等整備基本計画に基づき、基本設計の準備段階としてプラネタリウム等の先進事例の調査研究を進め、市庁舎及び図書館の担当部署と調整を図りながら、内装や展示部分の要求水準書を作成する。全国の取り組み事例等を参考に、(仮称)未来館と図書館との融合部分の方向性を決定する。
22	第一	1	(2)	文化生涯学習課	文化会館維持管理事業費 文化会館維持管理事業費	安全・快適な運営をするため、設備等の機能が十分発揮できるように必要な維持管理を行い、市民が安心して利用できる施設環境を図る。	149,885	149,885	維持管理上、必要な点検、委託等を実施した。	A	152,729	維持管理上、必要な点検、委託等を実施する。
23	第一	1	(2)	文化生涯学習課	文化会館維持補修事業費 文化会館維持補修事業費	安全・快適な運営を行うため、施設・設備等の機能が十分発揮できるように必要な維持補修を行う。	20,106	20,106	施設の維持管理上、必要な修繕ができた。	A	3,000	施設の維持管理上、必要な修繕を実施する。
24	第一	1	(2)	文化生涯学習課	七沢自然ふれあいセンター維持管理事業費 七沢自然ふれあいセンター維持管理事業費	安全・快適な運営をするため、設備等の機能が十分発揮できるように必要な維持管理を行い、市民が安心して利用できる施設環境を図る。	72,174	72,174	維持管理上必要な点検・委託等を実施した。	A	76,931	維持管理上必要な点検・委託等を実施する。
25	第一	1	(2)	文化生涯学習課	七沢自然ふれあいセンター維持補修事業費 七沢自然ふれあいセンター維持補修事業費	安全・快適な運営を行うため、施設・設備等の機能が十分発揮できるように必要な維持補修を行う。	24,824	20,945	施設保守点検委託を実施するとともに、必要な修繕ができた。	A	16,387	施設保守点検委託を実施するとともに、必要な修繕をする。
26	第一	1	(2)	農業政策課	園芸振興対策事業費 花き消費拡大推進事業交付金	市民と花き生産者との交流を促進するとともに、地場消費の推進及び消費拡大を図るため、公共施設へのフラワーポットの植栽やフラワーアレンジの展示及びフラワーアレンジ教室開催に必要な経費を交付する。	2,365	2,365	・フラワーポットの植栽(6施設) ・フラワーアレンジの展示(6施設) ・フラワーアレンジ教室の開催 切花 令和元年12月18日(水)	B	2,365	・フラワーポットの植栽 ・フラワーアレンジの展示 ・フラワーアレンジ教室の開催
27	第一	1	(2)	農業政策課	森林再生事業費 育成天然林整備促進事業補助金	保安林内の広葉樹林を対象に不用木の除去淘汰等を実施し、活力ある林木の健全な育成を促進するとともに、自然環境や生活環境の維持、増進を図る。	1,102	0	神奈川県補助金採択要件見直しにより広葉樹林への補助金採択が無くなったことに伴い、実績なし。	C	1,102	市補助金の補助率を上げる等の検討を行い、整備に努める。
28	第一	1	(2)	農業政策課	森林保育事業費 枝打促進事業補助金	人工林を対象に枝打を実施し、活力ある林木の健全な育成を促進するとともに、自然環境や生活環境の維持、増進を図る。	779	0	枝打ち：0ha 整備内容：森林整備予定森林が想定よりも成長していなかったことによる。	C	752	枝打ち：0.5ha 整備内容：七沢地区の森林整備を実施予定。
29	第一	1	(2)	農業政策課	森林保育事業費 元気な森づくり事業費補助金	元気な森づくり整備計画に基づく森林整備を円滑に実施するため、高性能林業機械の導入や間伐材の搬出を促進する。	8,182	8,182	補助金額：8,182千円 高性能林業機械(グラップル及びハーベスタ等)レンタル(約3箇月)への補助及び間伐材(677m <sup>3</sup> )搬出への補助を実施。	A	14,900	補助金額：14,900千円 高性能林業機械(グラップル及びハーベスタ等)レンタル(約3箇月)への補助及び間伐材(1,100m <sup>3</sup> )搬出への補助を予定。
30	第一	1	(2)	農業政策課	森林保育事業費 除間伐促進事業補助金	荒廃林の整備を積極的に実施し、活力ある林木の健全な育成を促進するとともに、自然環境や生活環境の維持、増進を図る。	7,168	874	除間伐：5.04ha 整備内容：七沢・上古沢地区の森林整備を実施。	A	5,677	除間伐：7ha 整備内容：七沢地区の森林整備を実施予定。

No.	戦略	柱	施策の方向	担当課	事業 (上段：親事業 下段：子事業)	事業内容	R元		R元実施結果	R元 評価	R02	R02実施計画
							予算額(千円)	決算額(千円)			予算額(千円)	
31	第一	1	(2)	農業政策課	森林保育事業費 森林づくりボランティア協会交付金	市民ボランティアによる広葉樹林等の整備を促進することで森林の多様な機能や可能性を生み出し、森林本来の機能を活性化させる。	270	270	市民ボランティア団体への補助：270千円 市民ボランティアにより森林の下草刈りや間伐作業を実施。	A	270	市民ボランティア団体への補助：270千円 市民ボランティアにより森林整備活動への支援。
32	第一	1	(2)	農業政策課	森林保育事業費 地域水源林整備事業費	地域水源林の間伐を実施し、活力ある林木の健全な育成を促進するとともに、森林の持つ水源のかん養機能の発揮を促進する。	32,000	29,852	林分調査面積：約3.14ha 森林整備面積：約1.7ha 長期受委託整備：3.37ha、確保：2.94ha、確保準備：7.2ha 整備内容：下荻野・上古沢地区の林分調査並びに下川入・上古沢地区森林整備を実施。	A	43,398	林分調査面積：約11ha 森林整備面積：約7.17ha 長期受委託整備：5.75ha、確保準備：6.5ha 整備内容：下荻野地区の林分調査並びに上古沢・下荻野地区森林整備を実施予定。 本事業は民有林の整備を目的に実施しているため、所有者の理解が必要。
33	第一	1	(2)	農業政策課	林道維持管理事業費 林道維持管理事業費	林道の定期的なパトロールを始め、林道周辺の草刈りや側溝のしゅんせつを実施する。	12,326	8,258	林道パトロール：10回 草刈及びツル切：6,494㎡ 側溝土砂等清掃：1,300m 定期的なパトロール及び荒天時後の随時パトロールを実施し、林道の適正な維持管理に努めた。	A	19,315	林道パトロール：14回 草刈及びツル切：10,000㎡ 側溝土砂等清掃：1,500m 定期的なパトロール及び荒天時後の随時パトロールを実施し、林道の適正な維持管理に努める。
34	第一	1	(2)	公園緑地課	あつぎこどもの森公園維持管理事業費 あつぎこどもの森公園維持管理事業費	厚木市の豊かな樹林地、丘陵地、谷戸地等を利用し、多様な自然環境を素材とした遊び場や学習の場として整備を図り、ハード及びソフト両面からの事業展開を行う。	27,903	27,666	あつぎこどもの森公園の豊かな自然環境や里山文化などの資源を守り、生かしながら遊んで学んで元気になれる体験活動として、自然観察等の自然体験、水稲・畑作等の農体験、デイキャンプや冒険遊び等の活動を計40回開催した。	A	2,200	令和2年度からは荻野運動公園と一体として、指定管理体制による管理運営を行うこととするが、引き続き豊かな自然環境や里山文化などの資源を守り、生かしながら遊んで学んで元気になれる公園として、市民団体との協働による生態管理及び体験活動等を推進する。
35	第一	1	(2)	公園緑地課	運動公園維持管理事業費 運動公園維持管理事業費	生涯スポーツ・レクリエーションの拠点及びコミュニティの憩いの場として、市民の誰もが安心して気軽に利用できるよう運動公園の維持管理を実施する。	247,482	245,233	荻野運動公園の施設を安心して気軽に利用できるよう、維持管理を実施した。	A	291,311	荻野運動公園の施設を安心して気軽に利用できるよう、維持管理を実施する。
36	第一	1	(2)	公園緑地課	運動公園維持補修事業費 運動公園維持補修事業費	荻野運動公園内の体育館、プール、競技場、野草園、テニスコート及び多目的広場等の維持補修を行う。	173,031	173,031	荻野運動公園冷温水発生装置更新修繕 荻野運動公園体育館監視カメラ更新修繕 荻野運動公園内水中ポンプ修繕	A	136,000	野草園木道修繕 競技場外周路改修修繕 大規模施設（プール・体育館）調査業務委託
37	第一	1	(2)	公園緑地課	公園緑地維持管理事業費 公園緑地維持管理事業費	都市公園としての機能を十分発揮することができ、緑あふれ利用者の心が癒される健全な環境を保持できるよう維持管理を行う。	247,482	216,752	都市公園としての機能を十分発揮することができ、緑あふれ利用者の心が癒される健全な環境を保持できるよう維持管理を行った。	A	208,368	都市公園としての機能を十分発揮することができ、緑あふれ利用者の心が癒される健全な環境を保持できるよう引き続き維持管理を行う。
38	第一	1	(2)	公園緑地課	公園緑地維持補修事業費 公園緑地維持補修事業費	都市公園としての機能を十分発揮することができ、公園緑地の良好な環境を保全するため、施設等の修繕、保守点検等公園緑地の維持補修を行う。	58,576	58,576	都市公園としての機能を保持し、公園緑地の良好な環境を保全するため、施設等の修繕、保守点検等公園緑地の維持補修を行うための委託を実施した。	A	25,030	都市公園としての機能を十分発揮することができ、公園緑地の良好な環境を保全するため、施設等の修繕、保守点検等公園緑地の維持補修を行う。
39	第一	1	(2)	公園緑地課	公園緑地整備事業費 公園緑地整備事業費	施設が経年劣化し、樹木が鬱蒼としている公園の改修整備を図ることにより、市民に安心・安全な憩いの場を提供する。	350,045	322,468	あさひ公園整備工事（その1）、（その2）、（その3） 宮ノ腰公園整備工事 （仮称）上戸田公園整備工事 （仮称）飯山下亀井コミュニティパーク整備工事 （仮称）上落合公園実施設計委託 ゴルフ場前日枝公園実施設計委託 等	A	84,045	飯山白山森林公園屋外ステージ解体工事 長沼公園整備工事 沖原桜丘公園整備工事 緑ヶ丘やなぎ公園整備工事 妻田東公園整備工事 恩曾恩名特別緑地実施設計委託
40	第一	1	(2)	公園緑地課	花未来事業費 花未来事業費	市内登録団体が公園花壇の植栽及び育成管理を行うボランティア活動に対し、春・秋の2回にわたり草花の苗木等を配布し支援する。	6,619	4,744	春・秋の2回にわたり草花の苗等を配布する。 登録団体：65団体（H31.3.31現在） 活動公園数：69公園	A	7,028	春・秋の2回にわたり草花の苗等を配布する。 登録団体：65団体（R2.4.1現在） 活動公園数：69公園

No.	戦略	柱	施策の方向	担当課	事業 (上段：親事業 下段：子事業)	事業内容	R元		R元実施結果	R元 評価	R02	R02実施計画
							予算額(千円)	決算額(千円)			予算額(千円)	
41	第一	1	(2)	公園緑地課	ぼうさいの丘公園維持管理事業費 ぼうさいの丘公園維持管理事業費	災害発生時における広域的避難の用に供する防災公園の機能を有するとともに、平常時には総合公園の機能を有する施設として、適正な維持管理を行う。	119,064	119,064	災害発生時における広域的避難の用に供する防災公園の機能を有するとともに、平常時には総合公園の機能を有する施設として、適正な維持管理を行いました。	A	129,737	災害発生時における広域的避難の用に供する防災公園の機能を有するとともに、平常時には総合公園の機能を有する施設として、適正な維持管理を行う。
42	第一	1	(2)	公園緑地課	みどりの育成事業費 みどりの育成事業費	あつぎつつじの丘公園、荻野運動公園拡張区域、コミュニティガーデン(4箇所)の良好な環境が保持できるように適正な育成・維持管理と市民にみどりの知識を深めていただくための講座を開講する。	43,474	43,470	あつぎつつじの丘公園、荻野運動公園拡張区域、コミュニティガーデン(4箇所)の良好な環境が保持できるように適正な育成・維持管理を実施した。 また、市民のみどりの知識を醸成するため、東京農業大学の講師を招いた4回の講座を実施した。	A	45,149	あつぎつつじの丘公園、荻野運動公園拡張区域、コミュニティガーデン(5箇所)の良好な環境が保持できるように適正な育成・維持管理を行うとともに、市民にみどりの知識を深めていただくための講座を開講する。
43	第一	1	(2)	公園緑地課	緑化推進事業費 地域緑化・公共緑化事業費	ボランティア団体が公共性の高い用地に、自主的に緑化を図る運動に対して支援等を行う。	1,516	1,238	公共性の高い、用地における緑化活動において、年2回(春・秋)、草花等を配布し、ボランティア活動を支援した。 登録団体：8団体	A	560	登録団体の申請に基づき、年2回(春・秋)、草花等を配布する。 登録団体：8団体
44	第一	1	(2)	公園緑地課	緑地保全事業費 緑地保全事業費保護地区等奨学金	厚木市緑を豊かにする事業推進要綱に基づき、保護地区等の指定をして、協定を結び、奨励金を交付すると共に、必要な緑地を借地し保全に努める。	15,935	9,674	保護地区等の指定協定者に対し奨励金を交付した。 449件 9,620,485円 長坂緑地、飯山白山森林公園、たぬきの森について、賃貸借契約に基づき賃借料を支払い、緑化保全に努めた。	A	10,434	保護地区等の指定協定者に奨励金を交付する。 指定箇所を増やすため、市広報やホームページ等でPRし、保護地区等の新規指定箇所を募集する。 緑豊かな都市環境の形成と住環境の創造のため、長坂緑地、たぬきの森の2箇所の緑地等の借地を行い緑の保全に努める。
45	第一	1	(2)	観光振興課	観光資源活性化事業費 花の里創出事業費	花の里山づくりや名所づくりを行い、地域資源を利用した地域の活性化を促進する。	474	465	飯山地区へ季節の花の苗木や種を支給し、飯山花の里の整備を支援した。	A	477	飯山・七沢両地区に苗木の植栽等を行う。
46	第一	1	(2)	観光振興課	観光資源活性化事業費 地域活性化推進事業補助金	飯山・七沢地区の地域活性化を目的に、新たな観光資源を創出を図るため、地域活性化団体へ補助金を交付し、活動を支援する。	500	500	・みどりと清流のふるさと創造委員会(飯山) 250千円 ・緑と清流のふるさと七沢委員会(七沢) 250千円	A	500	飯山及び七沢の地域活性化を目的に、地域活性化団体へ補助金を交付し、新たな観光資源を創出を図る。
47	第一	1	(2)	都市計画課	都市サイン維持管理事業費 都市サイン維持管理事業費	快適で魅力ある道路景観創出のため、景観に配慮した案内標識や道路構造物、道路占用物の各種ガイドラインを策定し、事業化を図る。	500	495	公共交通ガイドラインに基づき、中心市街地を対象として整備した公共サインについて、維持管理を行った。 ・拠点サイン 7基 ・矢羽根サイン 10基 ・通り名サイン 36基 ・案内サイン 26基 ・路面サイン 238枚	A	890	公共サイン整備事業は平成28年度で完了したため、整備済みの公共サインの維持管理を行う。
48	第一	1	(2)	スポーツ推進課	及川球技場維持管理事業費 及川球技場維持管理事業費	及川球技場の日常の維持管理をすることにより、安全で快適な施設を提供しスポーツ・レクリエーション活動の普及を図る。	28,480	27,023	及川球技場の円滑な管理運営により、市民に安全で快適な施設を提供することができた。	A	29,697	及川球技場を円滑に管理運営することにより、市民に安全で快適な施設を提供する。
49	第一	1	(2)	スポーツ推進課	及川球技場維持補修事業費 及川球技場維持補修事業費	及川球技場の維持補修をすることにより、安全で快適な施設を提供しスポーツ・レクリエーション活動の普及を図る。	4,644	4,644	及川球技場の維持補修を行うことにより、市民に安全で快適な施設を提供することができた。	A	20,592	及川球技場を円滑に維持補修し、市民に安全で快適な施設を提供する。
50	第一	1	(2)	スポーツ推進課	猿ヶ島スポーツセンター維持管理事業費 猿ヶ島スポーツセンター維持管理事業費	猿ヶ島スポーツセンターの日常の維持管理をすることにより、安全で快適な施設を提供しスポーツ・レクリエーション活動の普及を図る。	21,229	20,192	猿ヶ島スポーツセンターの円滑な管理運営により、市民に安全で快適な施設を提供することができた。	A	21,840	猿ヶ島スポーツセンターを円滑に管理運営し、市民に安全で快適な施設を提供する。

No.	戦略	柱	施策の方向	担当課	事業 (上段：親事業 下段：子事業)	事業内容	R元		R元実施結果	R元 評価	R02	R02実施計画
							予算額(千円)	決算額(千円)			予算額(千円)	
51	第一	1	(2)	スポーツ推進課	体育施設維持管理事業費 体育施設維持管理事業費	厚木市内に設置されている体育施設を市民に安全かつ快適に利用していただけるように、適切な管理運営を行う。	63,473	60,975	体育施設の円滑な管理運営により、市民に安全で快適な施設を提供することができた。	A	75,464	体育施設を円滑に管理運営し、市民に安全で快適な施設を提供する。
52	第一	1	(2)	スポーツ推進課	体育施設維持補修事業費 体育施設維持補修事業費	厚木市内に設置されている体育施設を市民に安全かつ快適に利用していただけるように、適切な維持補修を行う。	70,286	70,286	体育施設の維持補修を行うことにより、市民に安全で快適な施設を提供することができた。	A	12,796	体育施設を適切に維持補修し、市民に安全で快適な施設を提供する。
53	第一	1	(2)	スポーツ推進課	体育施設整備事業費 体育施設整備事業費	スポーツ・レクリエーション活動の普及を図り、かつ安全な施設運営を維持するため、老朽化したスポーツ施設の整備を行う。	1,375	1,188	及川球技場ダックアウトフェンス防護マット交換修繕。	A	0	特になし。
54	第一	1	(2)	スポーツ推進課	玉川野球場維持管理事業費 玉川野球場維持管理事業費	玉川野球場の日常の維持管理をすることにより、安全で快適な施設を提供しスポーツ・レクリエーション活動の普及を図る。	22,421	20,035	玉川野球場の円滑な管理運営により、市民に安全で快適な施設を提供することができた。	A	23,171	玉川野球場を円滑に管理運営し、市民に安全で快適な施設を提供する。
55	第一	1	(2)	スポーツ推進課	玉川野球場維持補修費 玉川野球場維持補修事業費	玉川野球場の維持補修をすることにより、安全で快適な施設を提供しスポーツ・レクリエーション活動の普及を図る。	4,789	4,789	玉川野球場の維持補修を行うことにより、市民に安全で快適な施設を提供することができた。	A	6,375	玉川野球場を適切に維持補修し、市民に安全で快適な施設を提供する。
56	第一	1	(2)	スポーツ推進課	東町スポーツセンター維持管理事業費 東町スポーツセンター維持管理事業費	東町スポーツセンターの日常の維持管理をすることにより、安全で快適な施設を提供しスポーツ・レクリエーション活動の普及を図る。	101,678	100,908	東町スポーツセンターの円滑な管理運営により、市民に安全で快適な施設を提供することができた。	A	104,647	東町スポーツセンターを円滑に管理運営し、市民に安全で快適な施設を提供する。
57	第一	1	(2)	スポーツ推進課	南毛利スポーツセンター維持管理事業費 南毛利スポーツセンター維持管理事業費	南毛利スポーツセンターの日常の維持管理をすることにより、安全で快適な施設を提供しスポーツ・レクリエーション活動の普及を図る。	46,668	45,557	南毛利スポーツセンターの円滑な管理運営により、市民に安全で快適な施設を提供することができた。	A	47,637	南毛利スポーツセンターを円滑に管理運営し、市民に安全で快適な施設を提供する。
58	第一	1	(2)	文化財保護課	遺跡・史跡公園事業費 遺跡・史跡公園事業費	山中陣屋跡史跡公園及び登山古墳史跡公園・烏山藩役所跡の維持管理を行う。	18,767	18,767	1 山中陣屋跡史跡公園 (1) 管理謝礼 下荻野寿会 (2) トイレ改修、チェーン修繕 (3) 病害虫駆除、倒木撤去、稲荷社樹木剪定手数料 (4) 維持管理委託料 (5) トイレ清掃業務委託料 (6) 土地賃借料 2 登山古墳史跡公園 (1) 門扉開閉謝礼 (2) 維持管理委託料	A	9,181	1 山中陣屋跡史跡公園 (1) 管理謝礼 下荻野寿会 (2) 法面整地、ベンチ・トイレの修繕 (3) 病害虫駆除手数料 (4) 維持管理委託料 (5) トイレ清掃業務委託料 (6) 土地賃借料 2 登山古墳史跡公園 (1) 門扉開閉謝礼 (2) 維持管理委託料 3 烏山藩役所跡 (1) 高木剪定手数料

No.	戦略	柱	施策の方向	担当課	事業 (上段：親事業 下段：子事業)	事業内容	R元		R元実施結果	R元 評価	R02	R02実施計画
							予算額(千円)	決算額(千円)			予算額(千円)	
59	第一	1	(2)	文化財保護課	郷土博物館事業費  施設維持管理事業費	資料館及び博物館を維持管理するために、消防設備の保守点検、自家用電気工作物保安業務などを実施するとともに、来館者に対して安全で良好な施設とするために清掃業務の管理委託を実施し、それに伴う消耗品などを供給する。	28,984	28,984	郷土資料収蔵庫警備業務委託 長期継続契約 厚木市郷土資料館自家用電気工作物保安業務委託 厚木市郷土資料館警備業務委託 あつぎ郷土博物館自動開閉装置保守点検業務委託 あつぎ郷土博物館昇降機設備保守点検業務委託 あつぎ郷土資料館自家用電気工作物保安業務委託 あつぎ郷土博物館警備業務委託 あつぎ郷土博物館空調機設備等保守点検業務委託 あつぎ郷土博物館消防設備保守点検業務委託 あつぎ郷土博物館定期点検業務委託 厚木市郷土資料館解体工事に伴うアスベスト調査業務 文化財調査室警備業務委託 あつぎ郷土博物館清掃業務委託 文化財調査室内LAN配線業務委託 あつぎ郷土博物館環境調査業務委託 文化財調査室警備業務委託 あつぎ郷土資料館自家用電気工作物保安業務委託 あつぎ郷土博物館浄化槽保守点検 あつぎ郷土博物館くん蒸業務委託 あつぎ郷土博物館植栽管理業務委託 あつぎ郷土博物館敷地内管理業務委託	A	18,406	あつぎ郷土博物館北側広場整備等手数料 郷土博物館警備業務委託 郷土資料館警備業務委託 廃棄物運搬業務委託郷土博物館昇降機設備保守点検業務委託 郷土博物館自動開閉装置保守点検業務委託 基本展示室害虫モニタリング業務委託 郷土博物館消防設備保守点検業務委託 郷土資料館自家用電気工作物保安業務委託 空調機設備保守点検業務委託 公共建築物定期点検 恒温恒湿度空調設備点検委託
60	第一	1	(2)	文化財保護課	郷土博物館事業費  施設運営事業費	郷土博物館の運営について運営協議会を開催し諮問する。資料の収集及び採集を行う。収蔵資料の保管管理を行う。展示及び講座等の基礎となる調査及び研究を行うとともに、収蔵資料による展示会を開催し、収蔵資料の公開を進める。	31,730	28,746	郷土博物館協議会 2回(7/24・12/23) パーソナルコンピュータ機器賃借 複写機賃借 資料等移送業務委託 郷土博物館関連誌定期購読料 電話システム賃借 ポケット学芸員賃借	A	24,076	郷土博物館協議会 3回 剥製作製業務委託 郷土博物館関連誌定期購読料 複写機賃借 事務室電話機賃借料 ポケット学芸員賃借 県博物館協会研修等参加
61	第一	1	(2)	文化財保護課	文化財事業費  文化財事業費	文化財保護審議会を開催し、文化財の指定を行う。系統的な文化財調査を実施する。文化財一般公開を実施する。文化財調査報告書を刊行する。	860	741	1 文化財保護審議会の開催 7月5日(金)・12月24日(火) 2 文化財一般公開 春：4月7日(日) 来場者数400人 飯山金剛寺 秋：10月18日(金)～20日(日) 来場者数804人 林・王子地区林神社・福伝寺・林大坂下 地蔵堂・林自治会館 3 文化財めぐり 3月6日(水) 参加者 15人 愛川町郷土資料館とあつぎ郷土博物館をめぐり、学芸員の解説を受けながら見学した。 4 文化財説明板の改修 熊野神社のイチョウ(旭町)	A	1,347	1 文化財保護審議会の開催 2 文化財一般公開の実施 3 文化財めぐりの実施 4 文化財説明板の設置及び修理
62	第一	1	(2)	文化財保護課	文化財保護保存補助金等交付事業費  郷土芸能振興支援事業交付金	郷土芸能の保存及び普及を目的とする団体に対し、要綱に基づいて、公演等の事業費、及び道具等の整備費、技術研鑽のための研修費等必要経費の一部を交付する。	675	575	郷土芸能保存団体の申請に基づいて交付した。 1 相模人形芝居長谷座：講師招聘 2 林太鼓保存会：道具・衣装製作 3 厚木東高等学校人形浄瑠璃部：総文参加 4 相模国飯山白龍太鼓保存会：公演参加 5 あつぎひがし座：自主公演実施・道具製作 6 馬場太鼓保存会：道具製作	B	517	郷土芸能保存団体の申請に基づいて交付する。 1 相模人形芝居長谷座：講師招聘 2 林太鼓保存会：道具・衣装製作 3 長谷ささら踊り盆唄保存会：道具製作 4 相模国飯山白龍太鼓保存会：公演見学 5 あつぎひがし座：自主公演実施・道具製作 6 七沢浅間太鼓保存会：道具製作

No.	戦略	柱	施策の方向	担当課	事業 (上段：親事業 下段：子事業)	事業内容	R元		R元実施結果	R元 評価	R02	R02実施計画
							予算額(千円)	決算額(千円)			予算額(千円)	
63	第一	1	(2)	文化財保護課	文化財保護保存補助金等交付事業費	市の指定文化財(建造物、彫刻、工芸品、史跡、天然記念物)の所有者等へ日常の維持管理に対し、奨励金を交付する。	890	890	指定文化財管理者へ交付した。 1 建造物・天然記念物(長谷寺) 2 建造物・彫刻・工芸品 3 建造物・彫刻(妙傳寺) 4 工芸品(飯出神社) 5 建造物(春日神社) 6 天然記念物(個人) 7 天然記念物(依知神社) 8 天然記念物(旭町熊野神社) 9 天然記念物(荻野神社) 10 史跡(枳割自治会) (妻田薬師保存会) 11 建造物(諏訪神社) 12 建造物(三田八幡神社) 13 建造物(聞修寺) 14 彫刻(延命寺) 15 建造物(愛甲熊野神社) 16 天然記念物(林神社) 17 彫刻(長徳寺)	A	890	指定文化財管理者へ交付した。 1 建造物・天然記念物(長谷寺) 2 建造物・彫刻・工芸品 3 建造物・彫刻(妙傳寺) 4 工芸品(飯出神社) 5 建造物(春日神社) 6 天然記念物(個人) 7 天然記念物(依知神社) 8 天然記念物(旭町熊野神社) 9 天然記念物(荻野神社) 10 史跡(枳割自治会) (妻田薬師保存会) 11 建造物(諏訪神社) 12 建造物(三田八幡神社) 13 建造物(聞修寺) 14 彫刻(延命寺) 15 建造物(愛甲熊野神社) 16 天然記念物(林神社) 17 彫刻(長徳寺)
					市指定文化財保存管理奨励交付金							
64	第一	1	(2)	文化財保護課	文化財保護保存補助金等交付事業費	指定文化財の所有者が文化財の適切な保存のために実施する修理等に対し予算の範囲内において補助金を支出する。	3,459	3,459	指定文化財所有者からの申請に基づき支出する。 1 相模人形芝居林座 カシラの修理 2 本禅寺本堂 耐震診断・基本設計 3 妻田の楠 枯枝の剪定・ワイヤー取替・取外作業 4 飯山観音長谷寺 防虫工事、外回廊修理	A	5,729	指定文化財所有者からの申請に基づき支出する。 1 相模人形芝居林座 カシラの修理 2 本禅寺本堂 耐震補強工事・修繕 3 依知神社イチョウ 樹木剪定 4 荻野神社イチョウ 樹木剪定
					指定文化財保存修理等補助金							
65	第一	1	(2)	文化財保護課	文化財保護保存補助金等交付事業費	指定無形民俗文化財の保存団体の支援のため補助金を交付する。	495	495	指定無形民俗文化財保存団体7団体へ交付した。 1 国指定 相模人形芝居 ・長谷座・林座 2 県指定 相模のささら踊り ・愛甲ささら踊り盆唄保存会 ・長谷ささら踊り盆唄保存会 3 市指定 ・厚木市古式消防保存会 ・法雲寺酒井双盤講 ・伊勢十二座太神楽獅子舞保存会	A	495	指定無形民俗文化財保存団体7団体へ交付する。 1 国指定 相模人形芝居 ・長谷座・林座 2 県指定 相模のささら踊り ・愛甲ささら踊り盆唄保存会 ・長谷ささら踊り盆唄保存会 3 市指定 ・厚木市古式消防保存会 ・法雲寺酒井双盤講 ・伊勢十二座太神楽獅子舞保存会
					指定無形民俗文化財育成補助金							

No.	戦略	柱	施策の方向	担当課	事業 (上段：親事業 下段：子事業)	事業内容	R元		R元実施結果	R元 評価	R02	R02実施計画
							予算額(千円)	決算額(千円)			予算額(千円)	
66	第一	1	(2)	文化財保護課	埋蔵文化財事業費	開発事業等に伴い埋蔵文化財が滅失するのを防ぐため、試掘調査及び本格調査を実施する。また、発掘調査で出土した埋蔵文化財出土遺物を整理し展示するとともに、遺跡展等の開催及び発掘調査報告書を刊行して、広く市民に公開する。	25,639	23,659	1 開発事業等に伴う試掘確認調査の実施 92件 2 個人専用住宅の建設に伴う本発掘調査の実施 5件 3 遺跡展「縄文ムラ 発見！ー三田林根遺跡の調査からー」 期間：1月18日(土)～2月11日(火) 会場：あつぎ郷土博物館 関連講座：①拓本体験 2月1日(土) ②まが玉づくり 2月2日(日)、8日(土) ③ミニ土器づくり 2月11日(火) ④土器文様はがき、縄文ぬりえ 毎日開催 講演会：①三田林根遺跡の調査成果 入場者：50人 期日：1月18日(土) 講師：厚木市教育委員会職員 ②縄文時代の集落について 入場者：106人 期日：2月9日(日) 講師：立命館大学 中村大 氏 来館者合計：3,787人 4 夏休み考古学講座 まが玉づくり体験講座 会場：あつぎ郷土博物館 (1)初級編 人数：35人 期日：8月20日(火) (2)上級編 人数：11人 期日：8月24日(土)	A	22,181	1 開発事業等に伴う試掘確認調査の実施 2 個人専用住宅の建設に伴う本発掘調査の実施 3 かながわの遺跡展(予定) 期日：令和2年12月頃 会場：あつぎ郷土博物館 4 考古学講座(予定) 期日：令和2年12月頃 会場：あつぎ郷土博物館
	埋蔵文化財調査費											
67	第二	4	(2)	商業にぎわい課	市街地活性化事業費	商業の活性化とまちのにぎわいを創出することを目的に、中心市街地の空き店舗に出店する者の改装費、家賃を補助し、新規出店を支援する。	15,331	3,935	中心市街地において、空き店舗を活用し、開業する事業者に対し、改装費と家賃の一部を補助した。 ・認定件数 4件	A	10,935	商業の活性化とまちのにぎわい創出を図るため、中心市街地の空き店舗に出店する事業者に対し、改装費等の経費の一部を補助する。
	厚木市中心市街地商店街空店舗対策事業補助金											
68	第二 第二	4 5	(3) (2)	商業にぎわい課	市街地活性化事業費	商業の活性化とまちのにぎわいを創出することを目的に、アミューあつぎを拠点に「まちなか活性化プロジェクト」と「大学生」等が協働して企画運営するイベント等に対して支援を行う。	4,500	4,500	【あつぎハロウィン】 1日時 令和元年10月27日(日) 2場所 本厚木駅周辺 3内容 ハロウィン仮装パレード、ステージイベント、クイズラリー 4来場者 15,000人 【題名のないクリスマス】 1日時 令和元年12月22日(日) 2場所 本厚木駅周辺 3内容 スタンプラリー形式のミニゲームラリーやクリスマスツリー装飾、クリスマス特製缶バッジ作り、東京農業大学グリーン栽培部によるクリスマスリース作り、イオン厚木店前においてクリスマスソング演奏会など。 4来場者 1,000人 【あつぎ青春劇場】 カラオケ大会 11回 来場者 1,351人 落語会 10回 来場者 799人 オカリナコンサート 1回 来場者 200人	B	4,500	「厚木市まちなか活性化プロジェクト」と「大学生」等が協働して、実行委員会を立ち上げ、イベントを企画・運営することに対する運営費補助を行う。 【アドベンチャー事業】事業内容については未定。 【あつぎ青春劇場】カラオケ大会、落語会を実施。
	まちなか活性化事業補助金											

No.	戦略	柱	施策の方向	担当課	事業 (上段：親事業 下段：子事業)	事業内容	R元		R元実施結果	R元 評価	R02	R02実施計画
							予算額(千円)	決算額(千円)			予算額(千円)	
69	第二	5	(1)	文化財保護課	文化財保護保存補助金等交付事業費 郷土芸能伝承補助金	本市に伝承する郷土芸能を広く普及啓発し、後世に貴重な文化遺産として継承するため、郷土芸能の保存団体に対し補助金を交付する。	324	324	未指定無形民俗芸能保存12団体に補助金を交付した。 1 厚木ばやし保存会 2 浅間太鼓保存会 3 宮郷太鼓保存会 4 馬場太鼓保存会 5 相模国飯山白龍太鼓保存会 6 林太鼓保存会 7 西仲はやし連 8 子易神社・若宮八幡神社御輿保存会太鼓連 9 棚沢太鼓保存会 10 あつぎひがし座 11 神奈川県立厚木東高等学校人形浄瑠璃部 12 戸室手古舞保存会	A	324	未指定無形民俗芸能保存12団体に補助金を交付する。 1 厚木ばやし保存会 2 浅間太鼓保存会 3 宮郷太鼓保存会 4 馬場太鼓保存会 5 相模国飯山白龍太鼓保存会 6 林太鼓保存会 7 西仲はやし連 8 子易神社・若宮八幡神社御輿保存会太鼓連 9 棚沢太鼓保存会 10 あつぎひがし座 11 神奈川県立厚木東高等学校人形浄瑠璃部 12 戸室手古舞保存会
70	第二	5	(1)	文化財保護課	市史編さん事業費 市史編さん事業費	厚木市史を発刊するための編集作業を実施するとともに、市史編さん事業を広く周知するため、厚木市史たよりの発行及び市史講演会等を実施する。	15,572	10,436	①『厚木市史』の編集に係る調査・研究を行った。 ②『厚木市史』近代資料編(1)の発刊に向けた編集作業を行った。 ③古文書等歴史的資料の調査・収集・分類・整理・保存を行った。 ④廃棄公文書の収集・保存を行った。 ⑤市史シンポジウム『愛甲の古代を探る』を開催した。 ・受講者数 200人 ⑥『市史たより』第21・22号を発行した。 ・発行部数 各号1,500部 ⑦市民等からの資料調査に対応した。	B	13,872	①『厚木市史』の編集に係る調査・研究を行う。 ②『厚木市史』近代資料編(1)を発刊し、古代通史編の発刊に向けた編集作業を行う。 ③古文書等歴史的資料の調査・収集・分類・整理・保存を行う。 ④廃棄公文書の収集・保存を行う。 ⑤『市史たより』第23・24号を発行する。 ⑥市民等からの資料調査に対応する。 ⑦安全を考慮しながら、市史歴史講演会の開催を模索する。
No.	戦略	柱	施策の方向	担当課	事業 (上段：親事業 下段：子事業)	事業内容	R元		R元実施結果	R元 評価	R02	R02実施計画
							予算額(千円)	決算額(千円)			予算額(千円)	
71	第一	1	(2)	公園緑地課	(仮称)北部地区公園整備事業 (仮称)北部地区公園整備事業	北部地区において、平常時にはレクリエーション等を通じて市民のコミュニティや安らぎの場を提供できる公園として、また、災害時には市民生活や都市機能の早期回復を図るため、避難場所や救援施設等、防災拠点としての機能を担う公園を整備します。	0	0	基本計画の策定に伴う資料整理及び関係機関協議を実施した。	A	0	用地取得方法について、関係各課との調整を続けていく。
72	第二	5	(1)	文化財保護課	郷土博物館活動推進事業費 「(仮称)渡辺華山展」プロジェクト事業費	アメリカのハーバード大学美術館で所蔵する渡辺華山「厚木六勝」の複製を作成し、渡辺華山に関連する展示を実施する。	-	-			6,897	渡辺華山に関連する展示を実施する。

厚木市観光振興条例第10条（地域の特性をいかした観光地の形成）

No.	戦略	柱	施策の方向	担当課	事業 (上段：親事業 下段：子事業)	事業内容	R元		R元実施結果	R元 評価	R02 予算額(千円)	R02実施計画
							予算額(千円)	決算額(千円)				
1	第一	1	(1)	河川ふれあい課	水辺ふれあい創出事業費 相模川水辺ふれあい拠点創出事業費	「相模川・中津川厚木市河川利用構想」及び「相模川厚木市水辺拠点創出基本計画」に基づき、計画の具現化に向けた取り組みを行う。	0	0	整備内容の検討や、関係機関との協議を進めた。	A	0	引続き、整備内容の検討や、関係機関との協議を進めていく。
2	第一	1	(1)	河川ふれあい課	水源環境保全・再生事業費 水源環境保全・再生事業費	神奈川県で策定された「第3期かながわ水源環境保全・再生実行5か年計画」を踏まえ、水源環境の保全・再生を進めるため、「河川・水路における自然浄化対策の推進」を行う。	135,186	115,813	「第3期かながわ水源環境保全・再生実行5か年計画」を踏まえ、北久保川、干無川の「生態系に配慮した河川の整備」を行うための整備計画を踏まえ、両河川において河床整備工事を実施した。	A	130,000	北久保川、干無川において、水源環境の保全や再生への直接的な取組である自然浄化機能を高める河床整備工事を実施する。
3	第一	1	(2)	環境政策課	里地里山保全等促進事業費 里地里山保全等促進事業費	里山保全活動を行う団体と連携し、ボランティア活動により継続的な里山機能の維持、回復を図る。また、水路などの流水を利用した小水力発電等の設置について検討を進める。	2,681	2,325	里地里山保全等活動団体（7団体）に対して活動支援を行い、継続的な里地里山の保全に貢献した。また、令和2年3月31日で協定期限が満了する4団体と、新規に協定締結のある1団体の協定認定を行うことで、里地里山の機能維持と回復に努めた。	A	3,192	里山保全活動を行う団体等と市民や企業、大学など多様な主体が連携し、継続的に里山機能の保全等を行う。 「里地里山保全等促進計画」に基づき、活動団体への支援を行う。
4	第一	1	(2)	農業政策課	森林再生事業費 森林づくり実技等体験事業費	市内在住の20歳以上の市民を対象に森林に関する講演会や枝打ち・除間伐等の森林整備の実技体験教室を開催する。	155	102	2月8日（土）午前に関伐実技体験、午後にしたけを栽培する原木「ほだ木」づくり体験を行い、20名の参加があった。	A	155	市民等を対象に森林づくりの実技体験研修や森林に関する講習会を実施する。 時期等詳細は未定。
5	第一	1	(2)	観光振興課	観光施設維持管理事業費 観光施設維持管理事業費	ハイキングコースの整備清掃、観光トイレの清掃、飯山小動物園の管理、七沢観光案内所の維持管理、観光歓迎塔等の観光施設の維持管理。	7,517	7,357	本市が推奨する8つのハイキングコースの整備清掃や観光トイレ（移動用23基・常設4か所）の清掃を行った。 また、七沢観光案内所の維持管理や観光歓迎塔等（7か所）の観光施設の維持管理を行った。	A	13,678	ハイキングコースの整備清掃、観光トイレの清掃、七沢観光案内所の維持管理、観光歓迎塔等の観光施設の維持管理等を行う。
6	第一	1	(2)	観光振興課	観光施設維持補修事業費 観光施設維持補修事業費	ハイキングコースの道標、観光便所等の観光施設修繕、東丹沢七沢観光案内所の浄化槽、自動ドア等の保守点検。	2,664	2,664	ハイキングコースの整備、観光便所等の修繕等を行った。 桜の広場の倒木処理、東丹沢七沢観光案内所自動ドア修繕、青少年広場仮設トイレドアの修繕を実施した。	A	750	ハイキングコースの整備、観光トイレの整備、七沢観光案内所の維持補修、観光歓迎塔等の観光施設の維持補修等を行う。
7	第一	1	(2)	文化財保護課	郷土博物館事業費 古民家岸邸運営事業費	厚木市の指定文化財となっている民家を保存するために、土地の賃借を行うとともに日常管理のための業務委託を執行し、文化財に関する市民の意識を高めるため公開を行う。	7,187	6,823	1 古民家岸邸を公開 見学者数 2,130人 2 古民家岸邸保存・管理の業務委託 3 古民家季節展示、イベント開催 1,289人（5回） (1) 古民家岸邸の端午の節句 4月17日～5月12日 588人 (2) 古民家岸邸の七夕 6月26日～7月15日 214人 (3) 古民家岸邸の十五夜 9月7日～9月16日 94人 (4) 古民家岸邸の十三夜 10月2日～10月14日 98人 (5) 古民家岸邸の雛まつり 2月13日～3月3日 355人 4 古民家特別利用の実施 11回 6 古民家岸邸保存のための修繕 3件（庭園排水修繕他）	A	6,572	1 古民家岸邸を公開 2 古民家岸邸保存・管理の業務委託 3 古民家特別利用の実施 4 古民家岸邸保存のための修繕

No.	戦略	柱	施策の方向	担当課	事業 (上段：親事業 下段：子事業)	事業内容	R元		R元実施結果	R元 評価	R02	R02実施計画
							予算額(千円)	決算額(千円)			予算額(千円)	
8	第一 第二 第三	2 5 6	(3) (1)	観光振興課	観光事務経費 観光事務経費	入込観光客調査を行うとともに、関係機関と連絡調整を密にし、現在の観光事情を的確に把握することにより、円滑かつ効果的な観光事務の遂行を図る。	1,980	1,809	厚木市観光協会へ委託し入込観光客調査を実施した。 R元年厚木市入込観光客数：2,941,973人 県観光協会や丹沢大山各協議会等の会員として、魅力ある観光地の様々な宣伝・紹介することにより観光客の誘致を図った。	A	1,012	入込観光客調査を実施する。 県観光協会や丹沢大山各協議会等の会員として、魅力ある観光地の様々な宣伝・紹介することにより観光客の誘致を図る。
9	第一	3	(4)	観光振興課	シティセールス推進事業費 食ブランド推進事業費	本市の魅力となる優れた食を「あつぎ食ブランド」として認定し、市内外に積極的に情報発信するなど、シティセールスのツールとして効果的に活用することにより、本市の知名度の向上やイメージアップを図る。	286	267	OECフードリーフレット・ポスターの増刷 新規認定品数 6品 更新認定品数 8品	A	286	あつぎ食ブランド選定委員会を開催し、OECフードの認定及び更新を行う。 OECフードリーフレット・ポスターを増刷しPRを図る。 ホテル等でOECフードフェアを開催する。
10	第二	4	(1)	河川ふれあい課	水辺ふれあい創出事業費 水辺ふれあい創出事業費	近隣小学校との校外学習と併せ、恩曾川の高坪橋親水広場・地藏橋親水広場及び善明川を利用し、水生生物の観察や水質検査等を行う「水辺ふれあい事業」を実施する。	874	751	実施日：7月11日、場所：準用河川恩曾川高坪橋親水広場 参加者：毛利台小学校5年生97人、東京農業大学農学部学生80人 実施日：10月2日、場所：準用河川善明川長坂山ノ根水辺の広場 参加者：依知小学校5年生58人 ※7月4日に南毛利小学校5年生を対象に実施予定だったが、雨天のため中止	B	895	新型コロナウイルス感染症の感染拡大防止、及び小学校・大学の臨時休業に伴う授業の遅れが生じているため、今年度は事業中止。
11	第二	4	(2)	河川ふれあい課	河川美化推進事業費 河川美化推進事業費	河川美化意識の高揚を図るため、市民に広く呼びかけ「相模川クリーンキャンペーン」を実施する。	484	484	5月26日(日)に、三川合流点付近及び旭町スポーツ広場付近の2会場で、第10回「県央相模川サミット」六市町村合同クリーンキャンペーンを実施した。 総参加人数：2,516人	A	461	5月24日(日)に、三川合流点付近及び旭町スポーツ広場付近の2会場で、第11回「県央相模川サミット」六市町村合同クリーンキャンペーンを実施する予定であったが、新型コロナウイルス感染症の感染拡大防止のため、秋頃に延期または中止。
12	第二	4	(2)	産業振興課	商工業振興事業費 商工業振興事業補助金	地域の総合経済団体である厚木商工会議所が実施する諸事業に対して補助金を交付する。	1,770	1,770	厚木商工会議所が実施した、中小企業が独自で行うことが難しい事業に対し、補助金を交付することで、次の事業を行うことができた。 補助額：1,770,000円 実施事業：優良小売店舗表彰事業、合同入社式・社員研修事業、情報化推進事業、景気動向調査事業、合同就職説明会事業、商学連携プロジェクトWEBサイトデザイン演習事業、経済講演会事業	A	1,770	令和元年度に引き続き、厚木商工会議所実施事業に対し、補助金を交付し、地域経済の活性化と地域産業活力の強化を図る。 補助額：1,770,000円 補助対象：優良小売店舗表彰事業、合同入社式・社員研修事業、情報化推進事業、景気動向調査事業、人材採用支援事業、商学連携プロジェクトWEBサイトデザイン演習事業、経済講演会事業
13	第二	4	(2)	産業振興課	ロボット産業推進事業費 ロボット普及促進事業費	「さがみロボット産業特区」を広く市民に周知するため、市内で先進的な技術を有し、ロボットの製造・開発を行っている企業等の取組を紹介し、産学公連携、企業間連携及び情報交換等を図る。また、ロボット関連企業等の研究開発の促進や技術力の向上を支援することで、本市におけるロボット関連事業の振興と集積を図る。	2,000	1,925	1 あつぎロボットフェア2019の開催 2 ロボットリテラシー普及促進事業の実施 3 ドローン体験講習会の開催	A	2,015	厚木市ロボット産業推進協議会の構成員を中心に、市内ロボット関連企業等と連携を図りながら、ロボットリテラシー普及促進事業を実施するなど、ロボットの普及促進を図る。

No.	戦略	柱	施策の方向	担当課	事業 (上段：親事業 下段：子事業)	事業内容	R元		R元実施結果	R元 評価	R02		R02実施計画
							予算額(千円)	決算額(千円)			予算額(千円)		
14	第二	5	(2)	観光振興課	フィルム・コミッション事業費 フィルム・コミッション事業費	映画やドラマの撮影を支援・誘致することにより、シティ・セールスの推進を図り、市民エキストラを登録・紹介することにより、市民参加による地域振興等を図る。	0	0	1 相談、撮影実績等 (1) 相談件数 45件 (2) 撮影件数 20件 (3) 主な撮影場所 厚木市立病院、亀石、荻野運動公園 2 あつぎフィルム・コミッションサポーター登録数 エキストラ登録 34人 (2) ロケ地可能施設登録 30件 (3) 関連サービス業者登録 16件	A	0	1 ロケーション撮影の支援活動 (1) ロケ地の交渉支援 ロケ地使用についての相談窓口となるとともに、ロケ地管理者への正確・迅速に引継、撮影の便宜を図る。 (2) ロケ撮影の立会 必要に応じ、ロケハンやロケ立会を行い、現場での交渉やトラブルを未然に防止する。 (3) あつぎフィルム・コミッションサポーターの登録更新。 2 市民への普及啓発活動 (1) 市HP等による事業の周知活動。	
15	第二	4	(2)	商業にぎわい課	市街地活性化事業費 大規模小売店舗ネットワーク事業補助金	市内の大型小売店舗と商店会が連携し、共に本市の商業の活性化を考えていくための連絡会を設置し、共同で事業を実施する。	700	700	「かながわグルメフェスタ」「あつぎまつり」「にぎわい爆発あつぎ国際大道芸」開催に際し、市内の商店・商店会・大型店が協力して、店舗への来店を促し、店舗の宣伝周知と販売促進・街の活性化に結び付けることを目的に「かながわグルメフェスタWEEK」「あつぎまつりWEEK」「にぎわい爆発あつぎ国際大道芸WEEK」を開催した。	A	700	引き続き、市内の商店・商店会・大型店が協力して、店舗への来店を促し、店舗の宣伝周知と販売促進・街の活性化に結び付けることを目的に共同で事業を実施する。	
16	第二	4	(2)	産業振興課	未来型グリーンモビリティ産業推進事業費 次世代自動車充電インフラ整備促進事業補助金	環境負荷の低減に寄与する電気自動車の普及促進を図るため、市内企業者等への普及促進支援対策として、市内企業等が整備する充電インフラに対し、支援します。	2,500	0	様々な機会を捉え、電気自動車の普及促進に関する啓発を行ったものの、電気自動車の利活用については周知が図ることができたが、「次世代自動車充電インフラ整備促進事業補助金」の実績はなかった。	C	500	電気自動車用充電器等を設置した市内企業等に対し交付する「次世代自動車充電インフラ整備促進事業補助金」について、厚木商工会議所広報紙「さぼーと」等の新たな媒体での周知を図り、電気自動車の普及を促進する。	
17	第二	4	(2)	産業振興課	ロボット産業推進事業費 ロボット産業等創出事業補助金	本市のロボット産業の新たな集積を目指すため、ロボット製品の研究・開発・製造等にかかる費用の一部を補助します。	3,000	2,276	交付件数：3件 交付金額：2,276,000円	A	3,000	ロボット関連産業への新たな集積と参入促進を図るため、ロボットの完成品、ロボットを構成する部品の開発等に係る費用の一部を補助する。 【補助率】補助対象事業費の1/2以内(補助限度額1,000千円)	
18	第二	4	(2)	産業振興課	ロボット産業推進事業費 ロボット関連産業等展開支援補助金	ロボット関連産業における完成品ロボットや要素部品、技術の開発、参入・商品化後の市場展開に向けた取り組みに係る費用の一部を補助します。	2,000	1,991	交付件数：2件 交付金額：1,991,000円	A	2,000	ロボット関連産業における完成品ロボットその他ロボット関連製品の改良及び市場展開に向けた取組に係る費用の一部を補助する。 【補助率】補助対象事業費の1/2以内(補助限度額1,000千円)	
19	第一	1	(2)	観光振興課	飯山白山森林公園桜の広場整備事業費 飯山白山森林公園桜の広場整備事業費	飯山白山森林公園桜の広場を中心とするエリアについて、観光拠点としての機能強化を図るため、基本構想を策定します。	6,000	330	飯山白山森林公園桜の広場実施設計の作成に当たり、令和元年度に広場を盛土したため、測量を実施しデータを更新した。	A	0	基本構想を基に、実施設計を行う。	
20	第一	1	(2)	情報政策課	公衆無線LAN整備事業費 公衆無線LAN整備事業費	国内外を問わず、観光やビジネスなどで訪れる方々や市民の方々などを対象に、公共施設や店舗などで、インターネットに接続できる無線LAN(Wi-Fi)環境として「(仮称)あつぎFree Wi-Fi」を整備します。	0	0	次のとおり公衆無線LAN環境の運用を行った。 名称：Atsugi Free Wi-Fi サービス提供エリア：11か所 本厚木駅北口エリア、厚木バスセンター、中町大型バス発着場、厚木市役所本庁舎、あつぎ市民交流プラザ、中央図書館、保健福祉センター、愛甲石田駅北口エリア、ほうさいの丘公園、情報プラザ、荻野運動公園 Atsugi Free Wi-Fi利用実績(※令和2年3月31日現在) ○登録者数：50,972人 ○利用者数(累計)：492,699人	A	3,638	本厚木駅南口エリア及び本厚木駅東口地下道でのサービス拡充を予定。 また、より多くの方々にご利用いただけるよう周知を図るとともに、整備した環境の利用状況等について検証していく。	

No.	戦略	柱	施策の方向	担当課	事業 (上段：親事業 下段：子事業)	事業内容	R元		R元実施結果	R元 評価	R02	R02実施計画
							予算額(千円)	決算額(千円)			予算額(千円)	
21	第一	3	(2)	広報課	デジタルサイネージ設置事業費 デジタルサイネージ設置事業費	本厚木駅を往来する市民や来訪者に向け、イベントや観光情報、市からのお知らせなどの情報を発信するため、本厚木駅北口広場にデジタルサイネージ(電子看板)を設置します。	13,068	12,080	1 設置場所 愛甲石田駅北口 2 設置数 デジタルサイネージ(電子看板) 2基 3 運用開始 令和元年7月から	A	23,000	1 設置場所 本厚木駅南口 2 設置数 デジタルサイネージ(電子看板) 6基 3 運用開始 令和3年3月から

厚木市観光振興条例第11条(交通利便性の向上)

No.	戦略	柱	施策の方向	担当課	事業 (上段：親事業 下段：子事業)	事業内容	R元		R元実施結果	R元 評価	R02	R02実施計画
							予算額(千円)	決算額(千円)			予算額(千円)	
1	第三	6	(2)	都市計画課	地域公共交通対策事業 バス利用環境改善事業補助金	快適な交通環境を創るため、既存の電車やバスなどの公共交通の充実を図る。具体的には、乗降りがしやすい低床化車両であるノンステップバスの導入、バス停の待合環境を向上させるための上屋及びベンチを設置することにより、バス交通の利便性が向上する。	6,200	6,000	バス事業者に対し、3台のノンステップバス導入に係る費用の一部を補助し、2基の上屋の設置に係る費用の一部を補助した。	A	6,200	バス事業者に対し、ノンステップバス3台、上屋及びベンチ2基の設置に係る費用の一部を補助する。
2	第三	6	(2)	道路整備課	スマートインターチェンジ整備事業費 スマートインターチェンジ整備事業費	圏央道の有効活用や物流の効率化による地域経済の活性化を図るため、厚木パーキングエリアにスマートインターチェンジの整備を行う。	869,136	441,573	河川協議資料修正委託 N=1.0式 関連道路工事 L=220m 交差点改良工事 【継続】N=2.0箇所(L=631m) 負担金 N=1.0式	B	0	確定図作成委託 N=1.0式 河川占用資料作成委託 N=1.0式 道路標識設置工事 N=30箇所 交差点改良工事 【継続】N=2.0箇所(L=631m) 負担金 ※令和2年度上半期開通予定
3	第三	6	(2)	道路整備課	スマートインターチェンジ整備事業費 スマートインターチェンジ整備用地取得事業費	厚木パーキングエリアスマートインターチェンジの整備促進を図るため、事業用地の取得及び物件移転補償を行う。	9,621	7,730	用地取得：1件、153.86㎡ 補償：4件	A	0	実施予定なし。
4	第二	4	(2)	交通安全課	(仮称)旭町2丁目自転車等駐車場整備事業費 (仮称)旭町2丁目自転車等駐車場整備事業費	本厚木駅南部方面に新たに自転車等駐車場を整備することにより、各方面からバランス良く受け入れをし、利用者の利便性の向上を図ります。	213,687	191,881	計画通り施設の整備が完了した。	A	0	引き続き適正な維持管理に努める。
5	第二	4	(2)	交通安全課	(仮称)本厚木駅南口自転車等駐車場整備事業費 (仮称)本厚木駅南口自転車等駐車場整備事業費	駅及び駅周辺施設利用者のなお一層の利便性の向上と放置自転車の防止を図るため、本厚木駅南口再開発ビルに新たに市営自転車駐車場を整備します。	-	-			272,000	引き続き適正な維持管理に努める。

厚木市観光振興条例第12条(人材の育成)

No.	戦略	柱	施策の方向	担当課	事業 (上段：親事業 下段：子事業)	事業内容	R元		R元実施結果	R元 評価	R02	R02実施計画
							予算額(千円)	決算額(千円)			予算額(千円)	
1	第二	5	(1)	文化生涯学習課	あつぎ協働大学開設事業 あつぎ協働大学開設事業費	市内5大学や市内企業の特徴を活かした教養科目や企業科目と市の施策の概要などを学習する協働科目を実施し、また、受講者を対象に実践科目を実施する。	1,187	989	令和元年度あつぎ協働大学 テーマ「創生」協働科目(2回)、企業科目(3回)教養科目(全25回)を実施、実践科目(1回)は、新型コロナウイルスの影響で中止。 特別科目においては、大学教員等の協力により、講座を実施した。  受講者数164人・延べ人数2,679人	B	1,180	令和2年度あつぎ協働大学 テーマ「挑戦」 ※協働科目(市が企画する講座 5/16、5/23実施)2回 ※企業科目(市内企業が企画する講座 9/12、11/7、12/19実施)3回 ※教養科目(各大学が企画する講座)各大学5回 全25回 ・東京工芸大学(5・6月実施)・神奈川工科大学(7月実施)・湘北短期大学(8・9月実施)・松蔭大学(9・10月実施)・東京農業大学(11・12月実施) ※実践科目(市が企画するまちづくり等に関する講座 令和3年1~3月実施)2回

厚木市観光振興条例第13条（広域的な連携）

No.	戦略	柱	施策の方向	担当課	事業 (上段：親事業 下段：子事業)	事業内容	R元		R元実施結果	R元 評価	R02	R02実施計画
							予算額（千円）	決算額（千円）			予算額（千円）	
1	第三	7	(2)	企画政策課	国際交流推進事業費 海外友好都市受入派遣事業費	友好都市側と調整し、年間を通して、訪問団の受入及び派遣に関する企画・調整を行う。	12,636	5,702	海外友好都市からの訪問団の受入及び海外友好都市への派遣事業を実施し、市民相互の交流促進を図った。 【派遣】軍浦市2団体、揚州市2団体 【受入】揚州市3団体	B	9,000	海外友好都市と調整し、年間を通じて、訪問団の受入及び派遣に関する企画・調整を行う。
2	第三	7	(2)	企画政策課	国際交流推進事業費 国際交流事業補助金	市民団体や市内大学等が海外友好都市等と友好親善事業を行う場合、要綱に基づき補助金を交付する。	800	210	海外友好都市等と友好親善事業を実施する市民団体等3団体に合計3回補助金を交付した。 令和元年度実績 【受入】3団体	B	800	市民レベルの国際交流の輪を発展させるため、国際交流事業を主催する市民団体等に補助金を交付する。また、当支援制度をより多くの市民に周知する。
3	第三	7	(2)	企画政策課	国際交流推進事業費 海外学生交流事業費	海外からの学生等を市内一般家庭等に招き、ホームステイ等を通じて受入れ、相互理解を促進する。	500	95	韓国軍浦市の中高校生を市内一般家庭で受入、ホームステイを通じた国際交流及び文化交流を行う予定だったが、韓国との国際情勢の悪化により、受入することができなかった。	B	500	海外学生25人程度。市内一般家庭20家庭程度の受入を見込む。

厚木市観光振興条例第15条（安全の確保）

No.	戦略	柱	施策の方向	担当課	事業 (上段：親事業 下段：子事業)	事業内容	R元		R元実施結果	R元 評価	R02	R02実施計画
							予算額（千円）	決算額（千円）			予算額（千円）	
1	第一	1	(1)	セーフコミュニティ 暮らし安全課	セーフコミュニティ推進事業費 セーフコミュニティ推進事業費	市民、各種団体、行政などが協働して、事故やけがの予防対策に取り組むことにより、市民が安心・安全で健康に暮らせるまちを目指し、セーフコミュニティ事業の推進を図る。 ・対策委員会（タスクフォース）や推進地区による安心・安全対策の実施など、セーフコミュニティ活動を推進する。 ・セーフコミュニティ活動を広く周知・発信するため、市民を対象とした啓発事業等を実施する。	17,818	15,406	セーフコミュニティの啓発活動を行うとともに、対策委員会による安心・安全対策の取組及び安心・安全セーフコミュニティ推進地区の活動等を推進した。 ・セーフコミュニティに関する研修会等参加者数 1,485人 (H30年度 1,292人→R1年度 1,485人【15%増加】)	A	15,565	2021年の3度目のセーフコミュニティ認証取得に向け、各種関係機関が連携し、安全の向上及び外傷等の予防対策を、効果的かつ継続的に行う。 また、セーフコミュニティの取組やその成果を広く周知し、啓発活動、セーフコミュニティ活動の推進を図る。
2	第一	1	(2)	農業政策課	ヤマビル対策事業費 ヤマビル対策事業費	ヤマビルが生息しにくい環境整備地区を推進するため、地域住民（自治会等）と協働による草刈りや落ち葉かきを実施するとともに、忌避剤等の配布及びヤマビルの生態についての講習会の開催など啓発を行う。	3,840	3,797	上荻野、小鮎、森の里及び玉川の4地区で草刈りや落ち葉かきを実施。 【実施面積】194,452㎡ 【参加者（延べ人数）】1,621人	A	3,792	上荻野、小鮎、森の里及び玉川地区の4地区について、引き続き草刈りや落ち葉かきを実施するとともに、忌避剤等の配布を行う。

厚木市観光振興条例第16条（新たな観光旅行の分野の開拓）

No.	戦略	柱	施策の方向	担当課	事業 (上段：親事業 下段：子事業)	事業内容	R元		R元実施結果	R元 評価	R02	R02実施計画
							予算額（千円）	決算額（千円）			予算額（千円）	
1	第一 第二	1 5	(1) (2)	文化生涯学習課	あつぎ市民芸術文化祭開催事業費 市民芸術祭開催事業費	文化芸術活動の鑑賞と発表の場として、市民公募による合唱・ミュージカル公演を隔年で実施する。	2,352	2,352	公募市民による「ミュージカル「白雪姫」公演」を開催し、優れた舞台芸術を身近に体験し、また鑑賞する機会を提供することで、市民の文化芸術の振興を図った。 公演日：令和元年12月15日（日） 会場：厚木市文化会館 大ホール 参加者数：43人 入場者数：900人	A	2,252	市民合唱団等によるヴェルディ作曲「レクイエム」の公演を開催することにより、芸術（合唱等）を身近に体験し、また鑑賞する機会を提供することで市民の文化芸術の振興を図る予定であったが、新型コロナウイルスの終息が見えないことにより参加者、関係者の安心安全を第一に考慮し、今年度の公演は中止とした。ただ、何か違った形での芸術祭の開催ができるかどうかについて現在検討中である。

No.	戦略	柱	施策の方向	担当課	事業 (上段：親事業 下段：子事業)	事業内容	R元		R元実施結果	R元 評価	R02	R02実施計画
							予算額(千円)	決算額(千円)			予算額(千円)	
2	第一 第二	1 5	(1) (2)	文化生涯学習課	あつぎ市民芸術文化祭開催事業費 市民文化祭開催事業費	文化の日を中心とした10月末から11月上旬の期間に、文化会館をメイン会場として、芸能発表会、美術・書道・華道・菊花などの文化作品展、茶会・俳句・囲碁大会などの市民参加事業を実施する。	2,225	2,225	市民協働による文化芸術の祭典を開催し、市民に文化芸術活動の発表の場を提供するとともに、多様な文化芸術の鑑賞を提供することで、市民の文化芸術活動の推進を図ることができた。 開催期間：令和元年10月19日(土)～11月10日(日) 会場：厚木市文化会館、あつぎ市民交流プラザほか 出展(出演)者数：4,229人 入場者数：14,347人	A	2,225	市民協働による文化芸術の祭典を開催し、市民に文化芸術活動の発表の場を提供するとともに、多様な文化芸術の鑑賞を提供することで、市民の文化芸術活動の推進を図る。 開催期間：令和2年10月17日(土)～11月15日(日) 会場：厚木市文化会館、あつぎ市民交流プラザほか
3	第一 第二	1 5	(1) (2)	文化生涯学習課	あつぎ市民芸術文化祭開催事業費 野外彫刻造形展開催事業費	野外を展示会場として、彫刻・造形作品の展示や石彫アート教室等を実施する。	432	432	野外での造形作品等の展示や木の木のアート教室などの体験教室の開催を始め、野点として抹茶のおもてなしサービスを行うなど、市民が気軽に文化芸術に触れることで市民の文化芸術への創造と育成を図った。 開催期間：令和元年10月14日(月・祝)～10月20日(日) 会場：ぼうさいの丘公園 出展人数：421人 来場者数：1,736人	A	432	野外での造形作品等の展示や木の木のアート教室などのワークショップを開催し、市民が気軽に文化芸術に触れることで市民の文化芸術への創造と育成を図る。 開催期間：令和2年10月11日(日)～10月18日(日) 会場：ぼうさいの丘公園
4	第一 第二	1 5	(1) (2)	文化生涯学習課	あつぎ市民芸術文化祭開催事業費 あつぎミュージックフェスティバル開催事業補助金	青少年にとって身近な音楽活動をとおり、本市出身の若手アーティストを支援し、まちに活力を与えるため、オーディション及びコンサート(オーディション優勝者の出演)を実施する。	2,000	2,000	新人シンガー発掘オーディションを開催し、優勝した厚木を拠点に活動する高橋亜沙さんは大手レコード会社から配信デビューを果たした。また、厚木中央公園でコンサートを開催し、高橋さんは豪華アーティストとの共演を果たした。オーディションを開催し、青少年に夢を与えるとともに、様々なアーティストのパフォーマンスを鑑賞する機会を提供することで、市民の文化芸術の振興を図り、まちに活力を与えることができた。 1 オーディション (1)開催日 令和元年8月22日(木) (2)会場 あつぎ市民交流プラザ (3)参加組数 36組 2 コンサート (1)公演日 令和元年11月3日(日) (2)会場 厚木中央公園 (3)来場者数 4,000人	A	1,000	青少年にとって身近な音楽活動をとおり、本市出身の若手アーティストを支援し、まちに活力を与えるため、オーディション及びコンサート(オーディション優勝者の出演)を実施する。 1 オーディション (1)開催日 未定 (2)会場 あつぎ市民交流プラザ 2 コンサート (1)公演日 令和3年1月17日(日) (2)会場 厚木市文化会館 大ホール
5	第一	1	(1)	環境政策課	環境フェア開催事業費 環境フェア開催事業費	市民や事業者へ環境問題に対する啓発活動を目的とし、「あつぎ環境フェア」を隔年実施する。	3,000	2,797	令和元年10月20日に厚木中央公園で、環境関連団体34ブース(環境政策課3ブース風組む)が出展し、市民等に対し環境問題への普及啓発を行った。また、同会場で令和元年度環境関連表彰式を併せて行った。	A	0	隔年開催のため、実施なし。
6	第一	1	(1)	観光振興課	健康づくり村推進事業費 健康づくり村推進事業補助金	厚木の特色ある里山、豊かな自然環境を有効に活用した健康づくりがテーマの体験学習など健康づくり推進事業の実施団体に対して補助金を交付し、活動を支援する。	700	700	・森林セラピーツアー 12回開催 ・健康づくり大学 7回開催	A	700	飯山・七沢地区の温泉郷を利用した健康づくり大学の開催、森林セラピー基地のPR、森林セラピーツアーの実施等の体験プログラムの充実を図る。

No.	戦略	柱	施策の方向	担当課	事業 (上段：親事業 下段：子事業)	事業内容	R元		R元実施結果	R元 評価	R02	R02実施計画
							予算額(千円)	決算額(千円)			予算額(千円)	
7	第一	1	(1)	スポーツ推進課	体育大会開催事業費	市民体育祭、あつぎマラソンをはじめとする体育大会を開催する。	7,599	7,599	9月8日 第42回市民体育祭 参加者 1,121人 10月20日 2019あつぎマラソン 参加者 1,411人 11月30日 第17回あつぎスポーツレクリエーションフェスティバル参加者 1,930人 12月7日 第8回ちびっこマラソン&駅伝競走大会 参加者 364人(マラソンの部)、40チーム(駅伝の部) 1月26日 第66回あつぎ駅伝競走大会 参加チーム34チーム	A	7,514	第43回市民体育祭 2020あつぎマラソン 第18回あつぎスポーツレクリエーションフェスティバル 第9回ちびっこマラソン&駅伝競走大会 第67回あつぎ駅伝競走大会
			体育大会開催事業費									
8	第一	1	(2)	青少年課	プラネタリウム事業費	宇宙や自然現象への興味、関心、理解を深めるために、プラネタリウム番組(春、夏、秋、冬等の計5番組)の制作及び据付けを行い、プラネタリウム投影内容の充実を図る。	12,033	10,760	プラネタリウム機能を活用した各種事業を行い、青少年の宇宙科学に関する興味を促すことを目的として、プラネタリウム番組の制作、据え付け及びプラネタリウム番組を活用した各種事業を実施した。	A	12,074	プラネタリウム機能を活用した各種事業を行い、青少年の宇宙科学に関する興味を促すことを目的として、プラネタリウム番組の制作、据え付け及びプラネタリウム番組を活用した各種事業を実施する。
			プラネタリウム事業費									
9	第一 第三 第三	3 7 7	(4) (1) (3)	企画政策課	オリンピック・パラリンピック支援推進事業費	東京オリンピック・パラリンピックのニュージーランドホストタウンとして、「歴史・文化」「農業・食文化」「スポーツ」「キャンプ」「留学・教育」の5つの交流計画を中心とした幅広い交流を積極的に推進する。 また、ラグビーワールドカップ2019日本大会及び東京2020オリンピック・パラリンピック競技大会の開催を契機に、厚木市のスポーツ文化の振興、国際交流の推進、観光振興及びバリアフリーのまちづくりなど、将来のあつぎにつなげるレガシー(遺産)の創出に取り組むとともに、次代を担う子どもたちの夢と希望を育むことを目的とする。	53,000	45,609	本市で、東京オリンピック・パラリンピックで事前キャンプを実施する各競技の代表チームがテストキャンプを実施し、併せて市内の観光ツアーを実施した。 また、教育交流事業でも、本市を訪れる教員訪問団があり、本市の情報が多く発信された。	A	78,163	本来であれば、東京オリンピック・パラリンピックの開催するはずであったが、新型コロナウイルス感染症拡大の影響で、交流事業をこれまで通り実施することが困難である。 ただし、ニュージーランド国内でも本市を発信できる機会があることから、そういった機会を通じて本市の魅力を積極的に発信していく。
			オリンピック・パラリンピック支援推進事業費									
10	第一	3	(4)	産業振興課	企業立地元気アップサポート事業費	「厚木市企業等の立地促進等に関する条例」において、奨励措置の適用を受けた企業等に対して、固定資産税等の軽減や、奨励金を交付する。	132,458	125,561	奨励措置件数 5件 企業元気アップサポート奨励金交付件数 企業立地奨励金 11件 戦略産業奨励金 2件	A	171,225	企業訪問等により、効果的な企業立地活動の展開をするとともに、奨励措置の適否の審査を行い、適用を受けた企業等に対し、一定要件の元、固定資産税等の軽減や、奨励金を交付する。
			企業立地元気アップサポート事業奨励金									
11	第二	4	(1)	健康長寿推進課	健康づくり事業費	各種健(検)診や予防接種の受診、健康・食育関連事業等への参加、健康・食育等に関する個人目標への取組等によりポイントを貯めると、抽選で特典が当たる事業。市民が楽しみながら健康づくりに取り組むことで、健康意識等の向上を図り、第2次健康食育あつぎプランに掲げる「生涯現役健康都市」の実現に寄与することを目的とする。	4,021	3,620	目標参加人数(延べ)10,000人に対し、10,900人からの応募があった。参加者からは概ね好評であり、「健診を受けるきっかけになった」「がんを早期発見できた」等の感想があった。	A	3,992	地域ポイントの順位が固定化されてきているため、1回の応募で1枚応募できる30ポイント対象イベントを増加させ、地域での健康づくりの一層の活性化を図る。また、応募の少ない若い世代に向けて、より一層の事業周知を図る。
			あゆコロちゃんGENKIポイント事業費									
12	第二	4	(2)	産業振興課	中小企業活性化推進事業費	中小企業診断士等が市内中小企業を巡回訪問し、課題解決の相談を実施する。併せて必要に応じて課題別に専門家を派遣し解決を図る。	1,280	1,191	相談回数：90回 (内訳)巡回訪問件数：延べ47回 データベース登録支援：延べ15回 相談サポート：延べ28回	A	1,000	中小企業診断士等が市内中小企業を巡回訪問し、課題解決に向けた相談を実施する。併せて、必要に応じて課題別に専門家を派遣し、解決を図る。 目標相談回数：60回
			中小企業活性化事業費									

No.	戦略	柱	施策の方向	担当課	事業 (上段：親事業 下段：子事業)	事業内容	R元		R元実施結果	R元 評価	R02	R02実施計画
							予算額(千円)	決算額(千円)			予算額(千円)	
13	第二	5	(1)	文化生涯学習課	生涯学習振興事業 輝き厚木塾開設事業費	市民の多様な学習意欲に応じていくため、生涯学びつづける場と機会を提供し、市民の人材を活用して自主企画・運営を基本として、市民と行政の協働による生涯学習講座を実施する。	1,031	968	【前期講座】 実施講座数 93講座 受講者数 932人 【後期講座】 実施講座数 88講座 受講者数 900人	A	989	後期講座(10月～1月)をあつぎ市民交流プラザを始めとした公共施設で開設する。
14	第二	5	(1)	中央図書館	中央図書館運営事業費 中央図書館運営事業費	「郷土あつぎ」に興味を持つきっかけとなる展示や郷土を学ぶ資料の収集等に努める。	119,288	119,288	R1.8の図書館クイズラリーにおいて、「厚木のクイズ」を出題し、344人が参加した。 R1.11に郷土・行政資料の収集を庁内へ呼びかけ、20タイトル49部を収集し受け入れた。 R1.7～9、10～11にあつぎ郷土博物館とタイアップした展示を実施した。	A	153,634	「厚木のクイズ」を出題する図書館クイズラリーを実施予定、郷土・行政資料の収集に努める。 あつぎ郷土博物館とタイアップした展示を実施予定。
15	第二	5	(1)	中央図書館	中央図書館運営事業費 資料整備事業費	高度・多様化し、増大する市民等の学習・情報ニーズに応えるため、約1万2千冊の図書、雑誌、新聞、CD等を選定し、蔵書の充実を図る。 子どもの読書活動推進のため、児童書等の整備・充実を図る。	26,653	26,568	中央図書館運営事業費より一般図書7,263冊、雑誌241誌、CD229点、新聞25タイトルを選定し、蔵書の充実を図った。 子ども読書活動推進の為、児童書4,676冊選定し、児童書の整備・充実を図った。	A	26,996	中央図書館運営事業費より、一般図書、雑誌、CD、新聞等を選定し、蔵書の充実を図る。 子ども読書活動推進の為、児童書を選定し、児童書の整備・充実を図る。
16	第三	7	(1)	観光振興課	インバウンド推進事業費 受入環境整備事業補助金	増加するインバウンドへの対応や宿泊施設の稼働率向上のため、観光事業者に対するインバウンド研修や旅行会社と協同したツアー商品の開発・販売を行い、本市観光の振興を図る。	1,500	1,431	市内ホテル及び温泉旅館において、研修等に活用できる外国人向け観光リーフレットを作成した。 市内業者を対象に、外国人向けメニューの作成などに係る経費の補助を行った。	A	1,000	市内ホテル及び温泉旅館において、研修等に活用できる本厚木駅周辺ガイドの作成。 市内業者を対象に、外国人向けメニューの作成などに係る経費の補助。
17	第三	7	(1)	観光振興課	インバウンド推進事業費 新たな観光ルート創出事業費	増加するインバウンドへの対応や宿泊施設の稼働率向上のため、観光事業者に対するインバウンド研修や旅行会社と協同したツアー商品の開発・販売を行い、本市観光の振興を図る。	0	0	事業なし。	A	300	市内に滞在する外国人ビジネス客に対し、観光に関する意向調査(アンケート)を実施する。

厚木市観光振興条例第17条(観光情報に関する広報宣伝等)

No.	戦略	柱	施策の方向	担当課	事業 (上段：親事業 下段：子事業)	事業内容	R元		R元実施結果	R元 評価	R02	R02実施計画
							予算額(千円)	決算額(千円)			予算額(千円)	
1	第一	1	(1)	河川ふれあい課	河川愛護事業費 河川愛護事業費	地域団体等による、良好な河川環境の創出のために河川敷の清掃、河川敷への植栽及びその維持管理作業を実施する。	10,990	10,942	地域団体等による、良好な河川環境の創出のために河川敷の清掃、河川敷への植栽及びその維持管理作業を実施した。	A	11,507	地域団体等による、良好な河川環境の創出のために河川敷の清掃、河川敷への植栽及びその維持管理作業を実施する。
2	第一 第一 第一 第一 第三	1 3 3 3 7	(1) (1) (2) (3) (4) (3)	観光振興課	シティセールス推進事業費 マスコットキャラクター事業費	シティセールス推進指針に基づき、各施策の着実な推進を図る。 また、本市の魅力となる地域資源や特性などを市内外へ効果的に情報発信するとともに、市民協働によるシティセールスの取組を推進する。	3,986	2,813	1 あゆコロちゃんクラブの運営 ・会員数 1,606人(令和2年3月31日現在) 2 マスコットキャラクターの活用 ・デザイン使用 137件 ・着ぐるみ使用 169件 ・市内外のイベントへ「あゆコロちゃん」の参加(市外25件) 3 「かなキャラ大集合!」の開催(来場者187,000人) ※かながわグルメフェスタと同会場のため合算 4 「あゆコロちゃん」誕生日おめでとうセレモニーの開催 5 あゆコロちゃんフェイスブックによる情報発信	A	3,062	本市のマスコットキャラクター「あゆコロちゃん」を媒体として、市内外のイベント等へ参加及び出展する他、着ぐるみの貸出しやデザインの使用承認、啓発物品の配布等を行い、本市の知名度向上とイメージアップを図る。 また、「かながわグルメフェスタ」に合わせて「かなキャラ大集合」を開催することで、賑わいの拠点を抄出し、キャラクターを活用した観光振興を図る。

No.	戦略	柱	施策の方向	担当課	事業 (上段：親事業 下段：子事業)	事業内容	R元		R元実施結果	R元 評価	R02		R02実施計画
							予算額(千円)	決算額(千円)			予算額(千円)		
3	第一	2		広報課	市民意識調査事業費 市民意識調査事業費	市民意識調査を2年ごとに実施し、市民の厚木市に対する思いや、これからのまちづくりに対する考え方を把握し、より市民ニーズに即した施策を進めていくための基礎資料とする。	4,385	3,404	調査対象 調査機関 調査対象者数 有効回収数 回収率 厚木市在住の18歳以上の男女 令和元年7月1日～20日 調査票A、B 各3,000人 調査票A 1,467人 調査票B 1,538人 調査票A 48.8%、 調査票B 51.2%	A	0	令和3年度調査実施にあたり、調査項目等を再確認する。	
4	第一	3	1	情報政策課	地域情報化推進事業費 地域情報化推進事業費	市ホームページやマイタウンクラブなど、インターネット等の情報通信技術を活用し、積極的な情報発信や、利便性の向上に努める。	35,317	33,430	(1) ホームページ運用管理 生活に密着した新鮮で魅力ある情報を、閲覧者が探しやすいページ構成に努めた。(トップページ閲覧数：1,072,188件/令和2年3月末) (2) マイタウンクラブ運用管理 公共施設の予約機能に加え、地域のお店や地域団体・生涯学習サークル等の情報提供を行った。(地域SNSページビュー数：251,085件/令和2年3月末)	A	33,811	ホームページ運用管理(マイタウンクラブはサービス終了に伴い、計画から除外)	
5	第一 第一	3 3	(1) (3)	観光振興課	観光案内事業費 観光案内事業費	観光地の案内業務、宿泊施設の紹介宣伝等を実施し、観光客へのサービスの向上と誘客拡大に努める。	6,200	6,200	本厚木駅案内所及び東丹沢七沢観光案内所において、観光地、観光施設(公共施設等の案内を含む。)の紹介、旅館、ホテル等宿泊施設の紹介、観光みやげ品、観光特産品等の紹介、その他誘客の拡大を図るための観光案内を行った。	A	5,924	本厚木駅案内所及び東丹沢七沢観光案内所において、観光地、観光施設(公共施設等の案内を含む。)の紹介、旅館、ホテル等宿泊施設の紹介、観光みやげ品、観光特産品等の紹介、その他誘客の拡大を図るための観光案内を行う。	
6	第一 第一	3 3	(2) (4)	広報課	広報事業費 広報事業費	広報紙(月2回発行)や、報道機関への情報提供などにより、市政や市民活動に関する情報を市民に分かりやすく提供する。	39,536	30,144	次の媒体・方法で、市の魅力を発信した。 1「広報あつぎ」の民間施設への配架 2 マチイロ、マイ広報紙による全国への情報発信 3 広報番組「あつぎ元気wave」CATVによる放送 4 FM横浜「エリアナビ」での放送 5 TVK「猫ひたインフォ」での放送 6 TVK文字放送によるイベント等の情報提供 7 本厚木駅前北口広場への電子看板「あつNAVI」の設置による観光情報等の情報発信	A	40,585	次の媒体・方法で、市の魅力を発信する。 1「広報あつぎ」の民間施設への配架 2 マチイロ、マイ広報紙による全国への情報発信 3 広報番組「あつぎ元気wave」CATVによる放送 4 FM横浜「エリアナビ」での放送 5 TVK「猫ひたインフォ」での放送 6 TVK文字放送によるイベント等の情報提供 7 愛甲石田駅前北口広場への電子看板「あつNAVI」の設置による観光情報等の情報発信	
7	第一 第一	3 3	(2) (4)	広報課	映像メディア活用事業費 映像メディア活用事業費	ケーブルテレビやインターネット動画配信などを利用し、市内外に向けてのシティセールスの推進や効果的で分かりやすい情報発信を行う。	20,344	20,344	1 広報紙の発行(毎月2回1・15日に発行) 2 報道機関への積極的な情報提供(会見発表等710件) 3 スマートフォン向けアプリ「マチイロ」、オープンデータを活用した「マイ広報紙」で電子版広報紙を配信(通年実施) 4 ホームページに街の話題を掲載(通年実施) 5 広報写真コンクール実施(R1.7.15～R2.3.31)	A	20,256	1 広報紙の発行 2 報道機関への積極的な情報提供 3 スマートフォン向けアプリを利用した広報紙やオープンデータを利活用した広報紙の提供 4 ホームページに街の話題を掲載 5 広報写真コンクール実施	
8	第一	3	(4)	産業振興課	中小企業活性化推進事業費 見本市等出展事業補助金	中小企業者が見本市・フェア・展示会等に出品した場合に、出展に係る費用の一部を補助する。	7,900	6,841	補助件数：32社、42件 補助額：6,841,000円	A	7,450	令和元年度に引き続き、見本市等への積極的な出展を支援することにより、市内中小企業者の優秀な技術、製品を紹介するとともに新規取引先の開拓、広域的受発注機会の拡大を図る。 目標補助件数：39件	
9	第一 第二 第三	3 4 7	(4) (3) (3)	観光振興課	観光宣伝事業費 観光資源体験事業費	大山・宮ヶ瀬を核とするエリアにおいて、市内観光地への誘客を図る回遊促進に向けたプロモーションを行う。	500	495	大山・宮ヶ瀬エリアを訪れた観光客の回遊性を高めるため、両エリアと本市の観光資源及び本市の特産品を紹介する観光リーフレットを作成し、配布した。	A	300	市民や観光関連事業者向けの市内観光資源体験ツアーを実施し、より多くの方に本市の魅力をPRする。	

No.	戦略	柱	施策の方向	担当課	事業 (上段：親事業 下段：子事業)	事業内容	R元		R元実施結果	R元 評価	R02	R02実施計画
							予算額(千円)	決算額(千円)			予算額(千円)	
10	第一 第三	3 6	(4) (1)	観光振興課	観光宣伝事業費 観光情報発信事業費	本市の観光情報を広く紹介宣伝し、観光客の誘致拡大を図るとともに、ターゲットを絞った効果的な情報発信の取組を進める。	3,194	1,751	厚木大山ハイカーズガイドを修正増刷し、アウトドアショップの店頭ラックに配架するなど、効果的に情報発信した。 また、友好都市を締結した沖縄県糸満市で開催された「糸満フェア」において、厚木市のブースを出展し、特産品の試食を中心に厚木市をPRした。	A	1,194	本市の観光をPRする観光パンフレットを作成し、アウトドアショップ等において配布する。
11	第二	5	(1)	文化生涯学習課	生涯学習振興事業 生涯学習推進事業費	リカレント学習推進事業、団体・指導者情報誌の発行のほか、多くの市民に生涯学習の機会や情報を提供する。	121	107	・リカレント学習推進事業 厚木商業高校(パソコン講座) 厚木西高校(合唱) ・生涯学習情報誌の発行 あつぎナビガイドを700部発行した。	A	2,208	・生涯学習情報の発信 講座予約システムを運用し、学習講座等の情報発信を行う。
12	第一	3	(1)	産業振興課	商工業振興事業費 市内企業等データベース管理事業費	市内企業等がどのような専門的な技術を持ち、どのような分野に強いのか、といった情報をデータベース化し、双方向のやり取りが可能な仕組みを構築する。 更に、市内企業等の企業情報等を広く発信することにより、市内企業等の更なる発展や企業等の流出防止はもとより、新規就労の促進、市民や大学生等の市内企業等への就職につなげ、市内企業の人材不足を解消するとともに、市民や大学生等の本市への定住促進を図る。	838	838	登録企業増進のため、市内中小企業への巡回訪問や市外で行われた展示会の際に周知を行い、データベースの登録支援を行った。	A	845	登録企業数は5月末で41社であり、前年度から増加したものの、引き続き市内中小企業への登録支援を行うとともに、認知度を高めるため周知活動を行う。
13	第一 第三	3 6	(4) (1)	観光振興課	観光宣伝事業費 観光プロモーション事業費	本市の観光情報を広く紹介宣伝し、観光客の誘致拡大を図るとともに、ターゲットを絞った効果的な情報発信の取組を進める。各種メディアを始め、イベントキャンペーンなどを通じ市の魅力を伝え誘客を促進することで、本市の交流人口を増やし地域の活性化につなげていく。	3,687	2,753	観光プロモーション動画の作成。 小田急電鉄と連携した誘客プロモーション 大山ケーブル駅校内のPR看板設置	A	976	観光プロモーション動画の配信 大山ケーブル駅構内にPR看板を設置
14	第一	3	(1)	企画政策課	SDGs推進事業費 SDGs推進事業費	SDGsの普及促進と地域活性化のため、スマートフォンアプリを導入し、SDGsにつながる市民活動等に対して、市内店舗のサービス等に利用できるポイントを付与する「SDGsつながりポイント」事業を実施します。	-	-			3,000	「SDGsつながりポイント」事業として、スマートフォンアプリ「まちのコイン」の厚木市版を導入する。また、導入に当たり、参加店舗・関係団体への説明会やワークショップ等を実施する。